



目 次

1 章 調査概要	1 ページ
2 章 単純集計結果	2 ページ
3 章 クロス集計結果	18 ページ
「PART1」「問 1」の選択肢「コンピュータ及び周辺機器」「その他 情報関連機器」を「情報関連機器のみ」「PART1」「問 1」の選択肢「自動車」を「自動車のみ」として集計している。	
4 章 調査票	38 ページ

【本稿は消費者金融サービス研究振興協会の研究助成金(2001年度)による成果であり、支援を頂いた関係各位には心より感謝する】

リース市場における競合力分析アンケート

ー 金融市場への参入パターンと知識移転に関する調査 ー

小田部 正明

テンプル大学経営大学院ワシユバーン・チェアー教授

堂下 浩

東京情報大学総合情報学部助教授

1 章 調査の概要

1. 調査目的

今日の成熟化した産業経済を背景に、既存のリース会社は従来以上に利益成長のための戦略が必要であると言われている。一方で、金融分野での規制緩和の進む米国リース市場では、メーカーや販社がリース市場に参入し成功する事例が幾つか報告されている。

そこで、「今後、日本のリース市場にも新たな競合状況が生まれ、リース会社は従来と異なる戦略が必要になる」という仮説をたて検証することが、本調査の目的である。

2. 調査対象企業

567 事業者

※日本自動車リース協会連合会：277 事業者

※(社)日本リース事業協会：290 事業者

3. 調査方法

郵送調査

4. 回収数（率）

回収数 135 事業者（うち有効数 131 事業者）

※日本自動車リース協会連合会：85 事業者（うち有効数 81 事業者）

※(社)日本リース事業協会：50 事業者（うち有効数 50 事業者）

回収率 23.8%（うち有効回収率 23.1%）

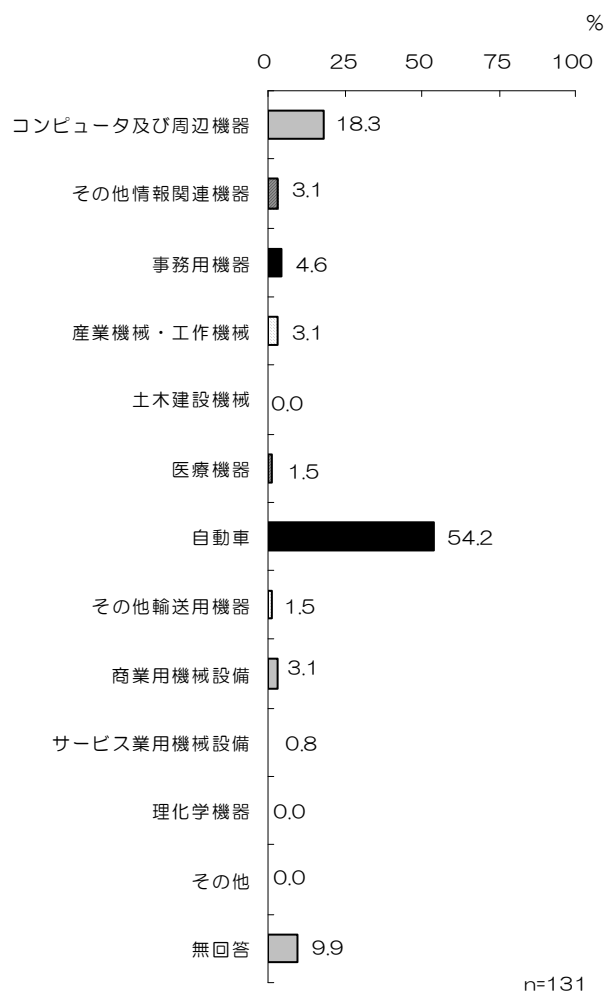
5. 調査期間

平成 16 年 8 月～9 月

2 章 単純集計結果

PART 1. リース主力商品の分類について

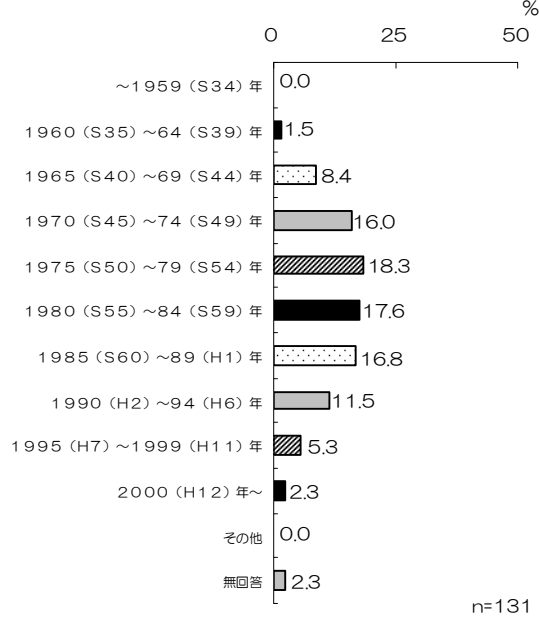
問 I. 主力商品の製品分類



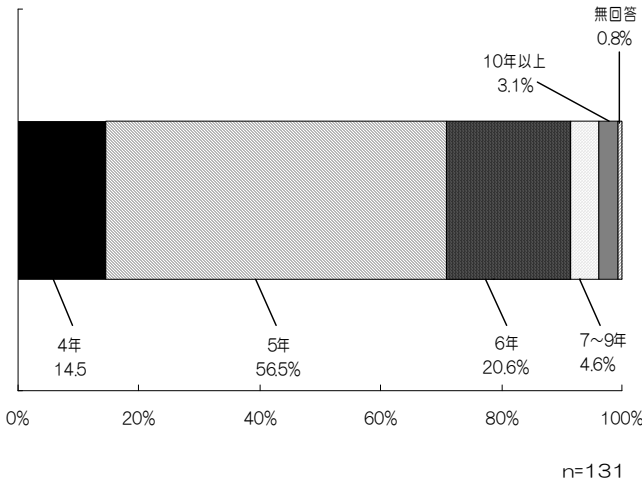
PART 2. リース主力商品について

問 I. リース主力商品の事業特性について

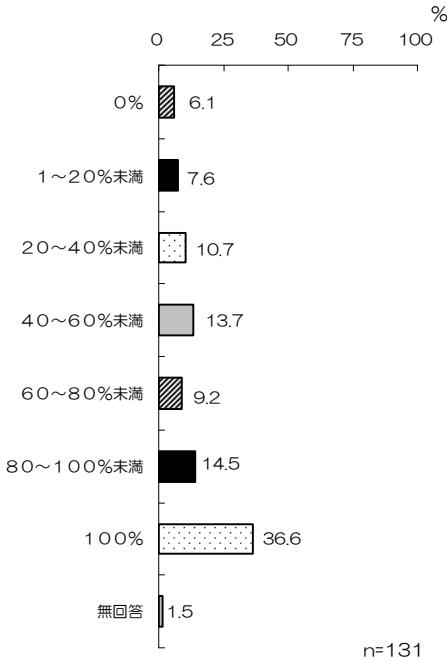
Q 1. リース主力商品の事業開始時期



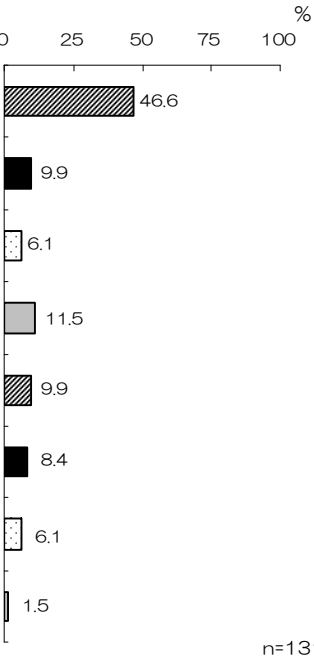
Q 2. リース主力商品の平均法定耐用年数



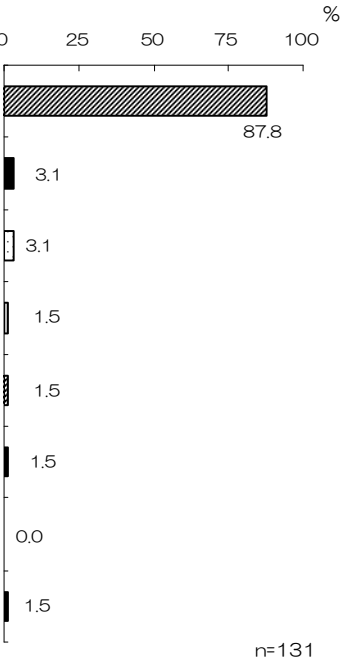
Q 3. リース形態の比率
／ファイナンスリース



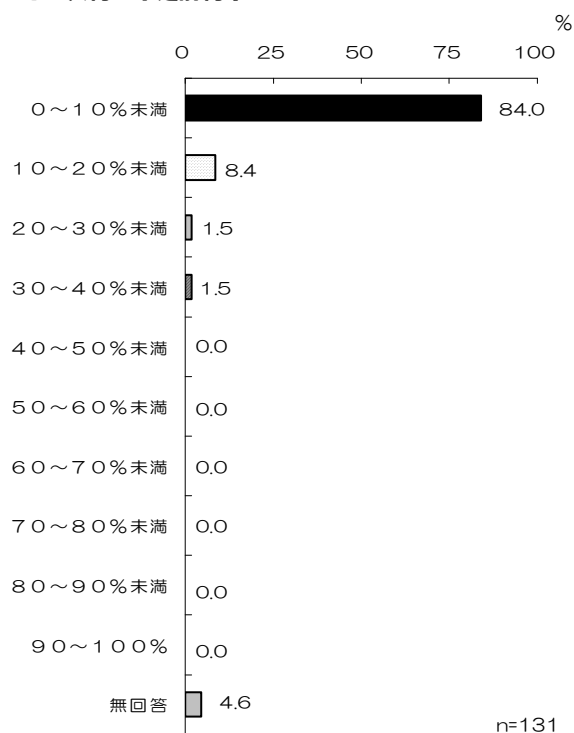
Q 3. リース形態の比率
／オペレーティングリース



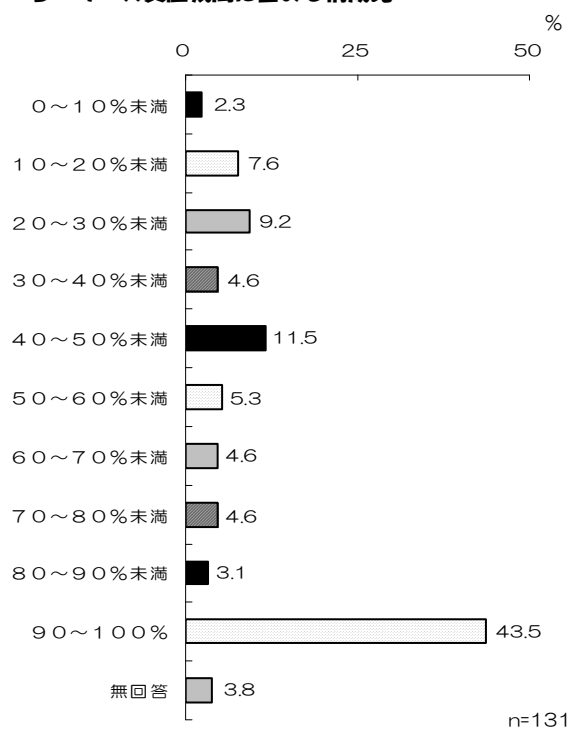
Q 3. リース形態の比率
／その他



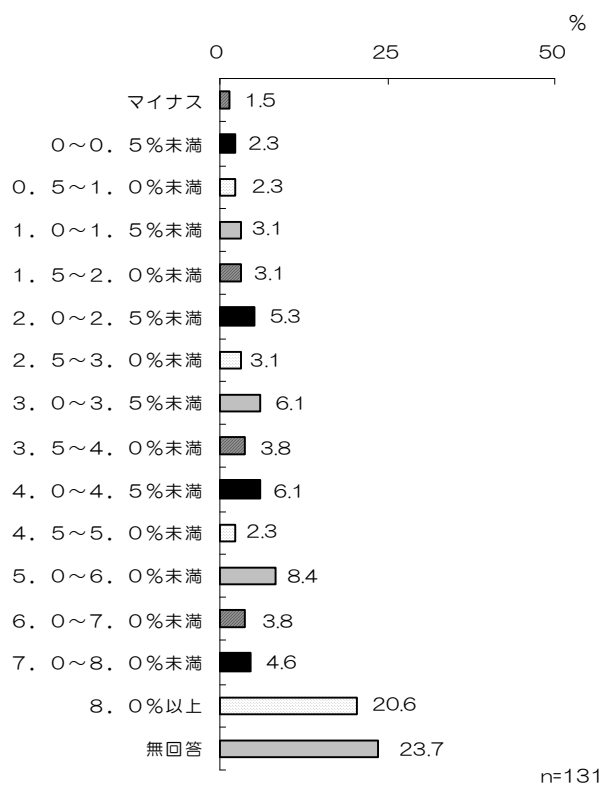
Q4. 契約の中途解約率



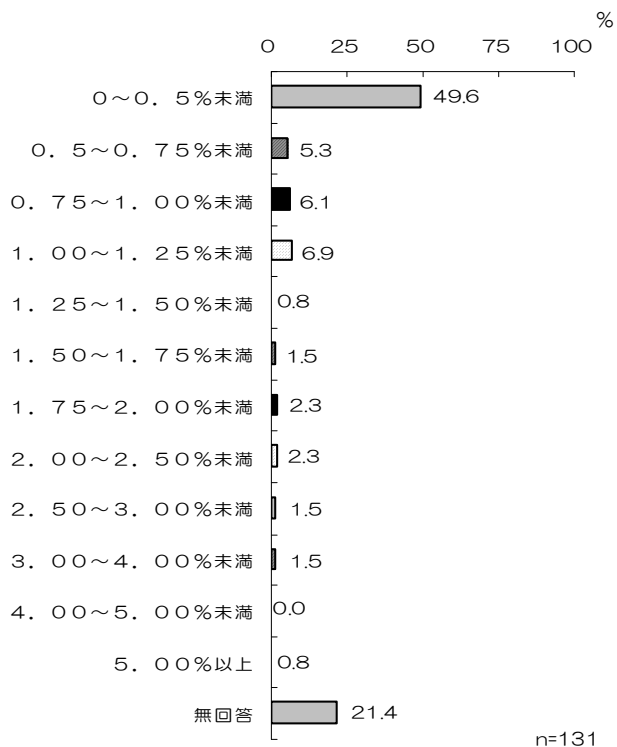
Q5. リース資産残高に占める構成比



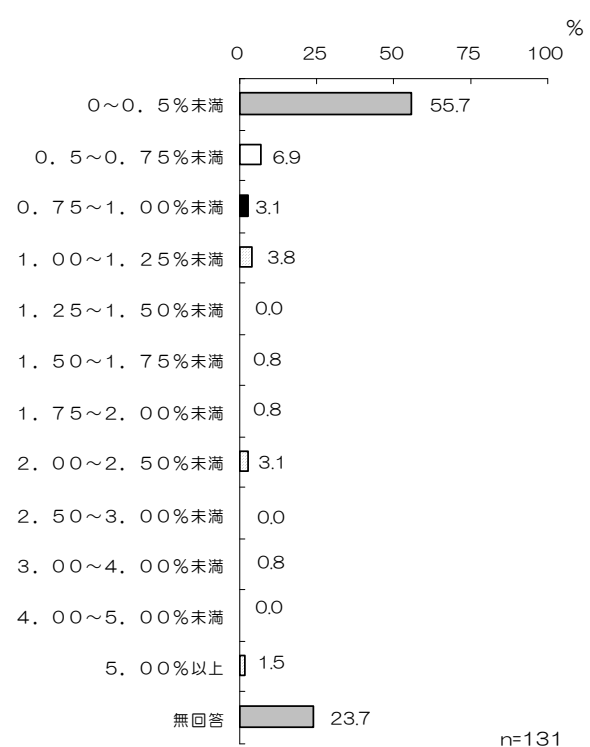
Q6. 過去1年間のリース営業利益率



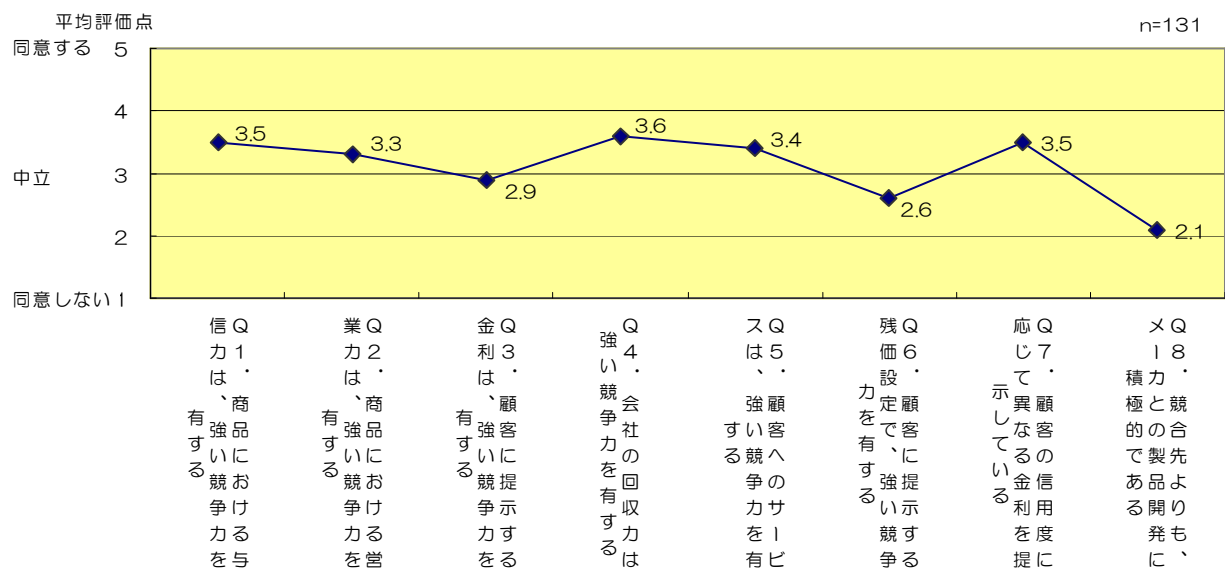
Q7. リース主力商品事業における延滞率



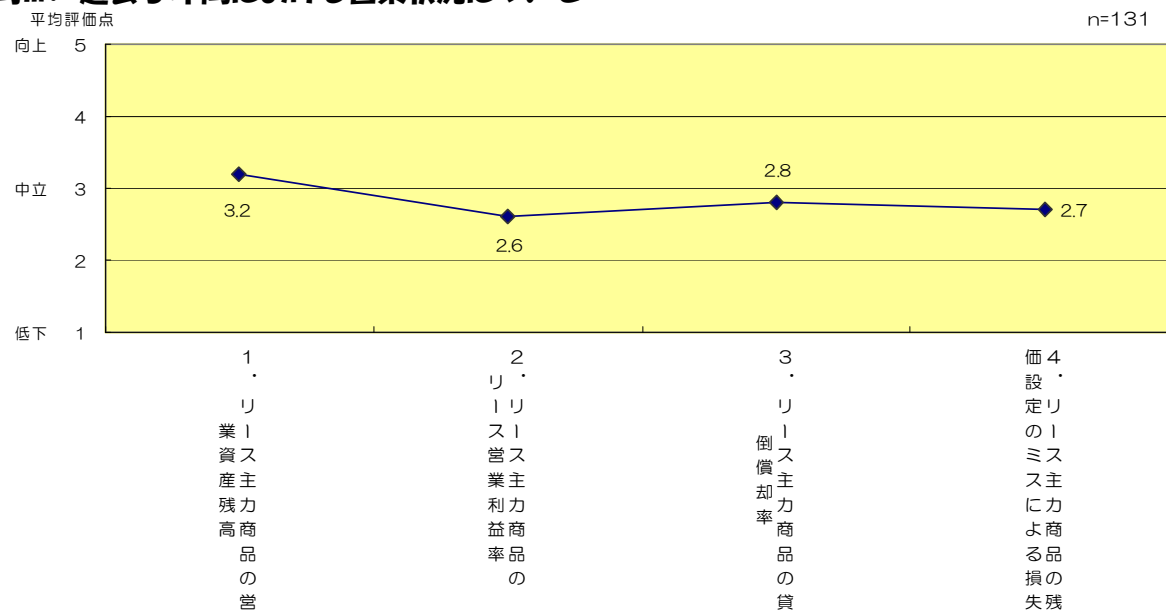
Q7. リース主力商品事業における貸倒償却率



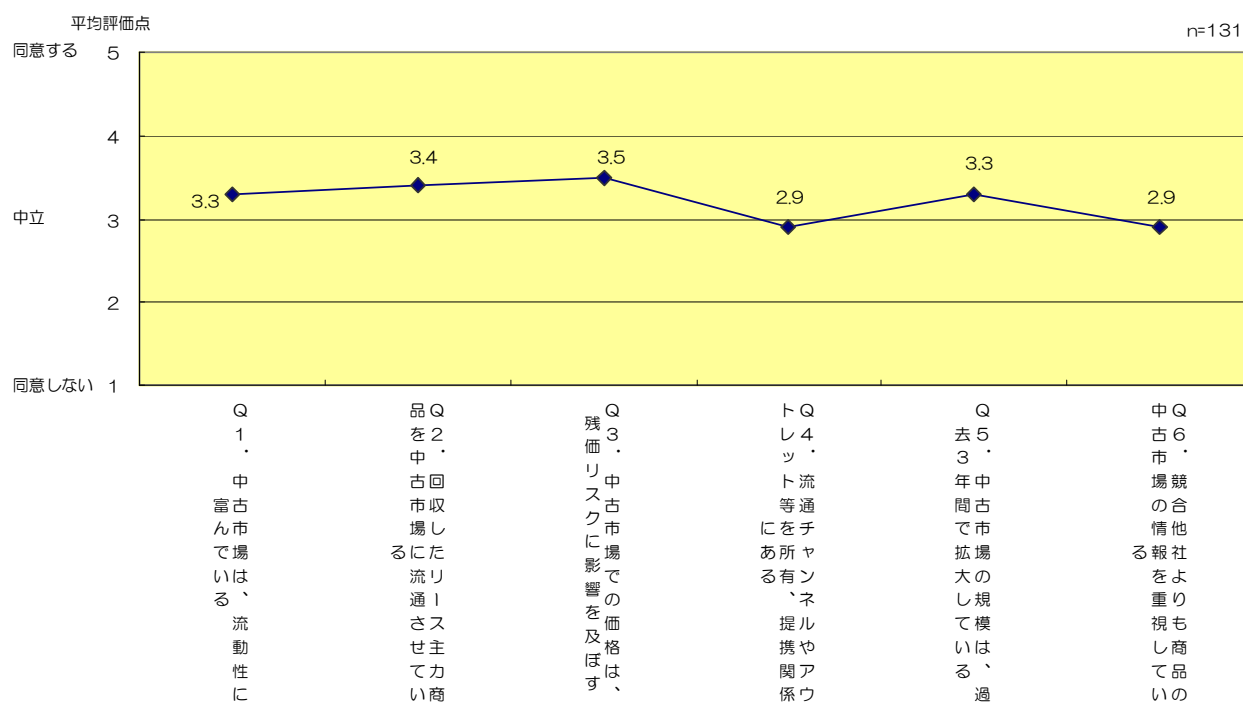
問II. リース主力商品の競争力について



問Ⅲ. 過去3年間における営業状況について



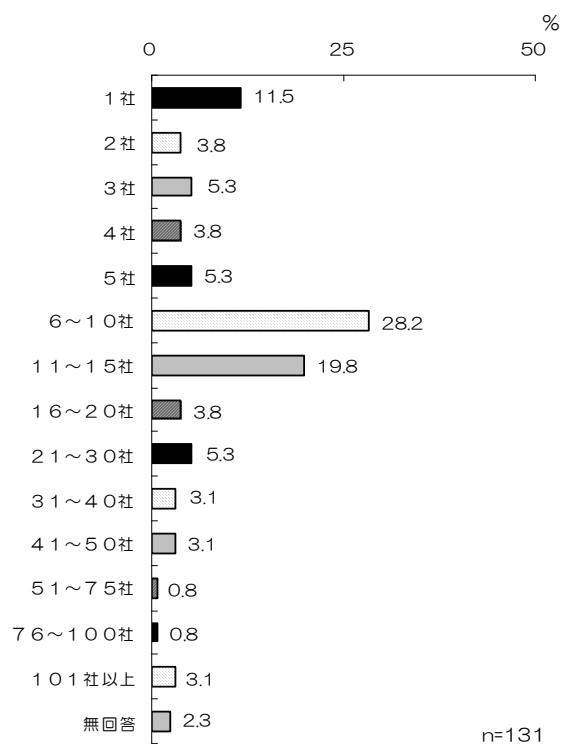
問Ⅳ. リース主力商品の中古市場について



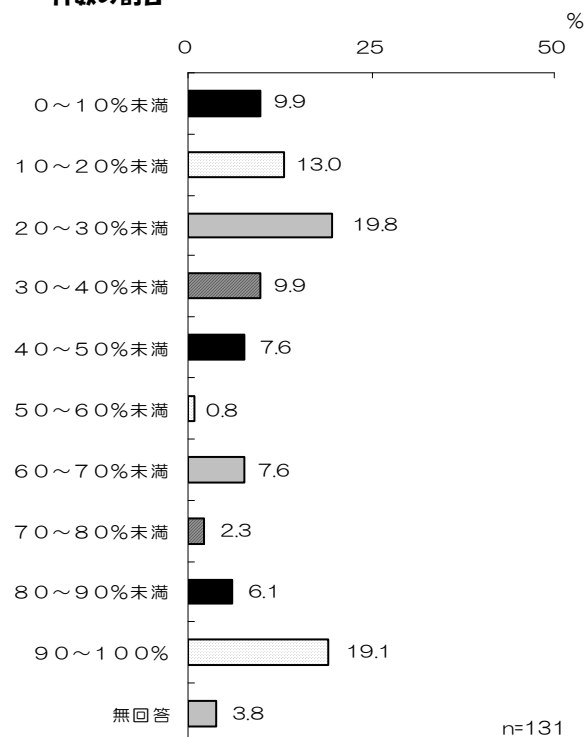
PART 3. 製品メーカーとの関係について

問Ⅰ. リース主力商品の事業における製品メーカーについて

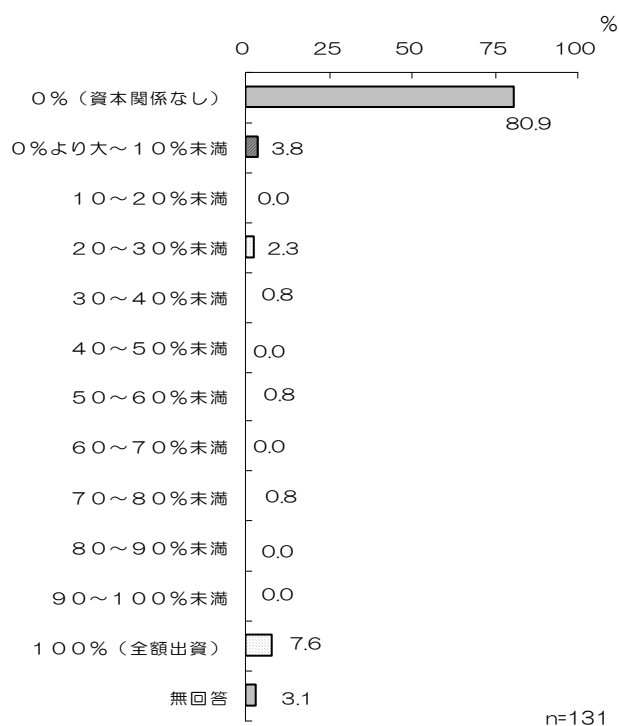
Q1. 扱っている製品メーカー社数



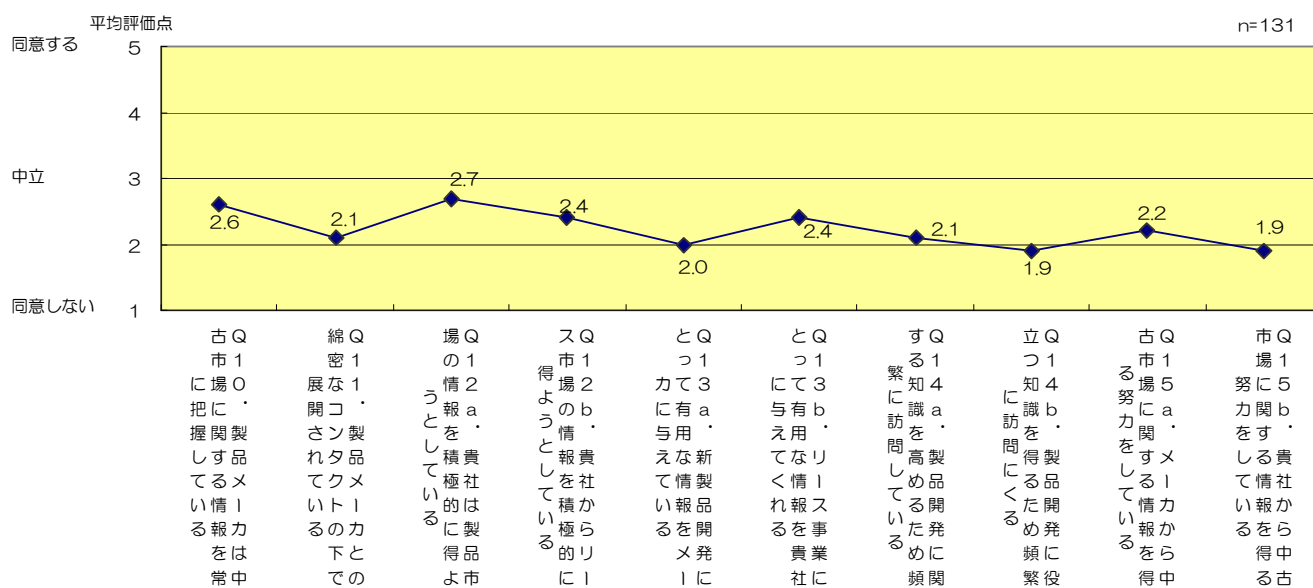
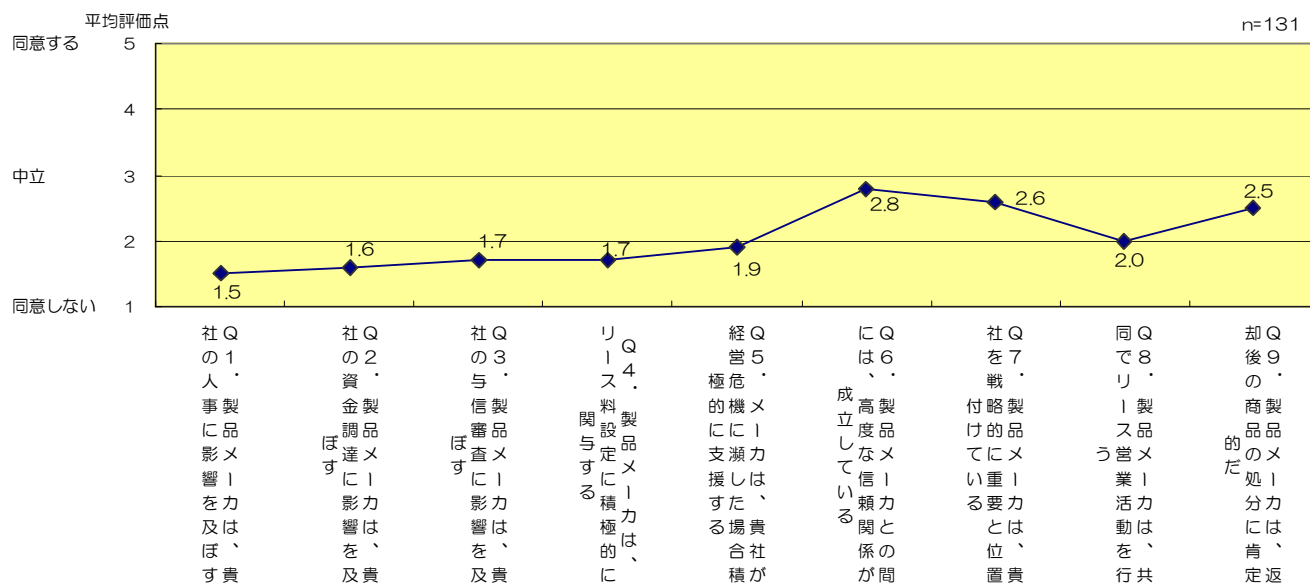
Q2. 取扱件数が最も多い製品メーカーが占める件数の割合



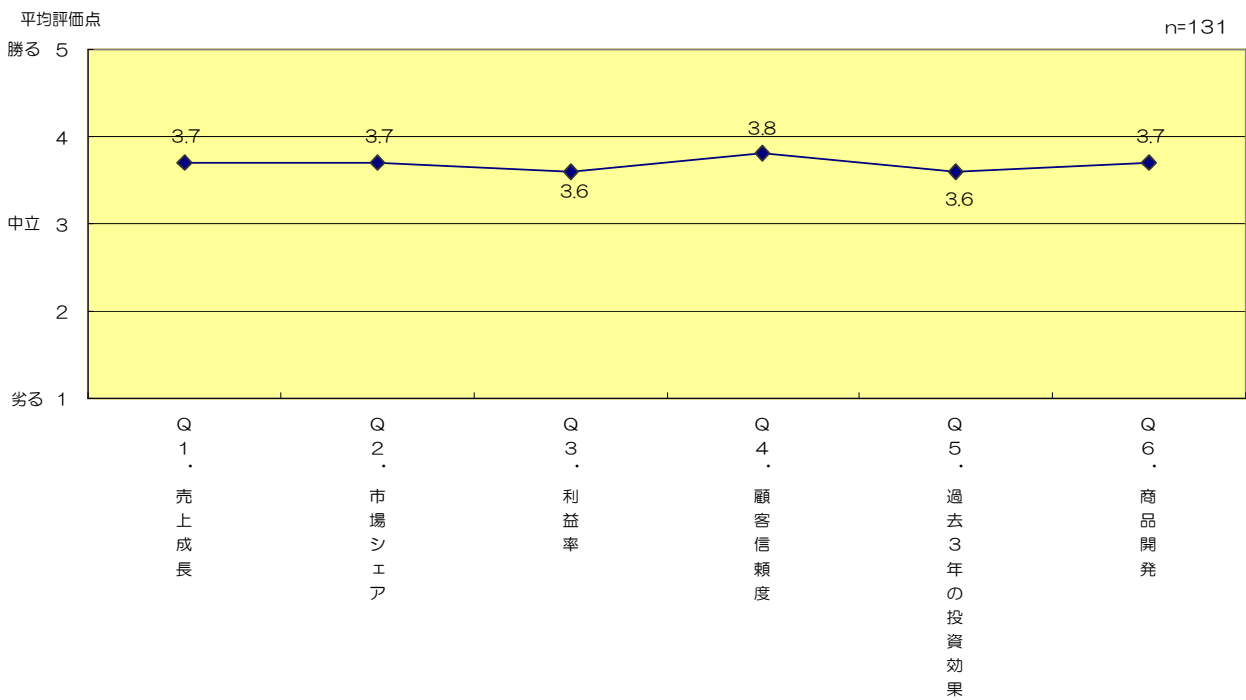
Q3. 主力製品メーカーからの出資比率



問II. 主力製品メーカーとの関係について



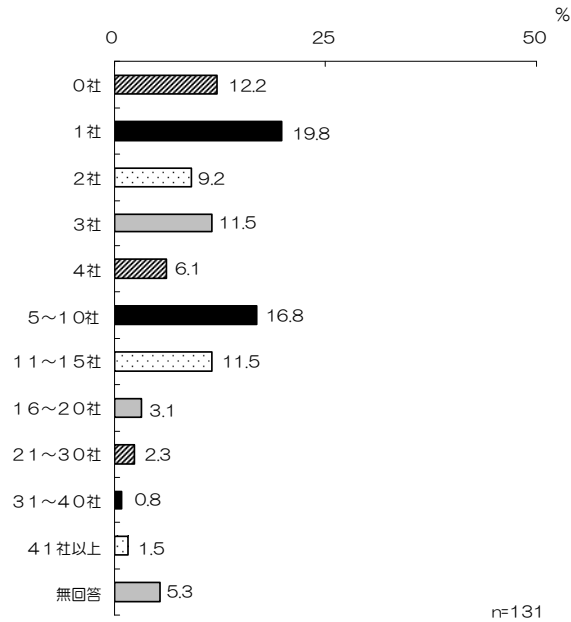
問Ⅲ．主力製品メーカーの機能別の業績について



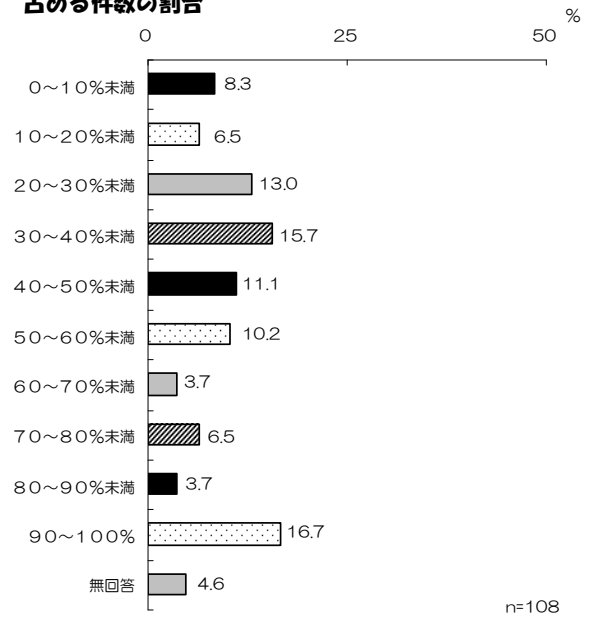
PART 4. 金融機関との関係について

問Ⅰ. 金融機関について

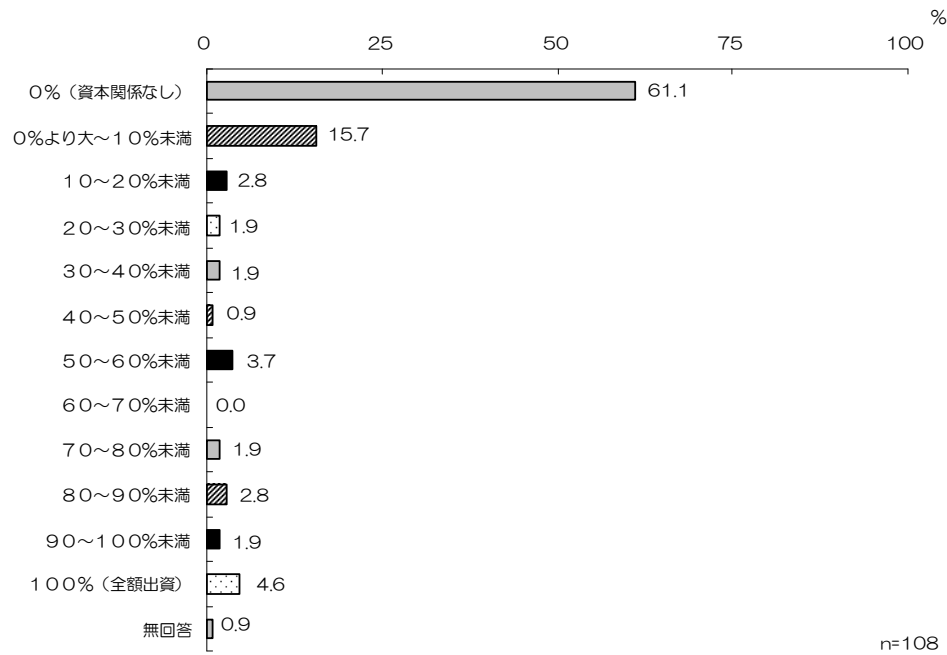
Q1. 1年超の借入のある金融機関数



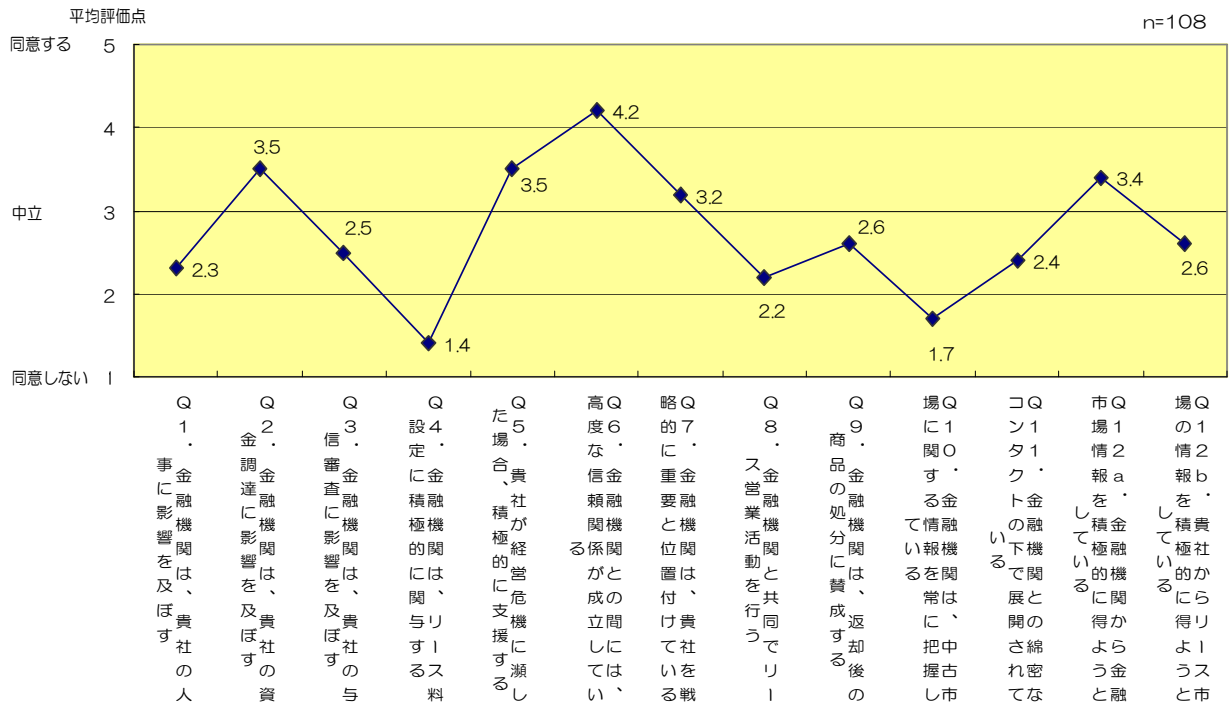
Q2. 融資額が最も多い金融機関が占める件数の割合



Q3. 主力金融機関からの出資比率



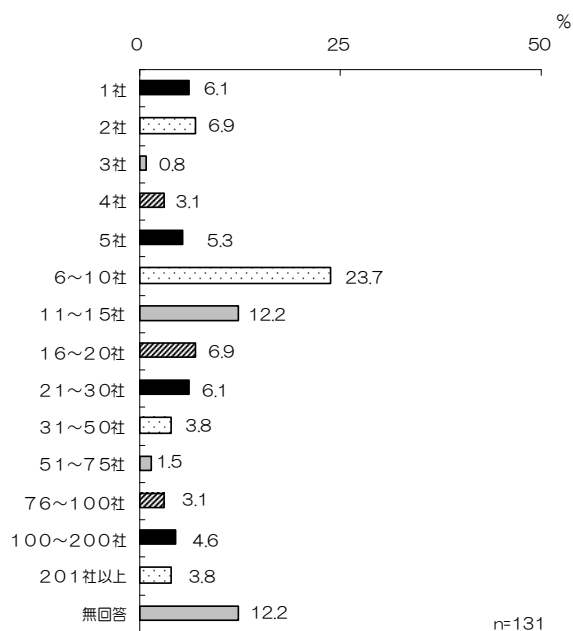
問Ⅱ. 主力金融機関との関係について



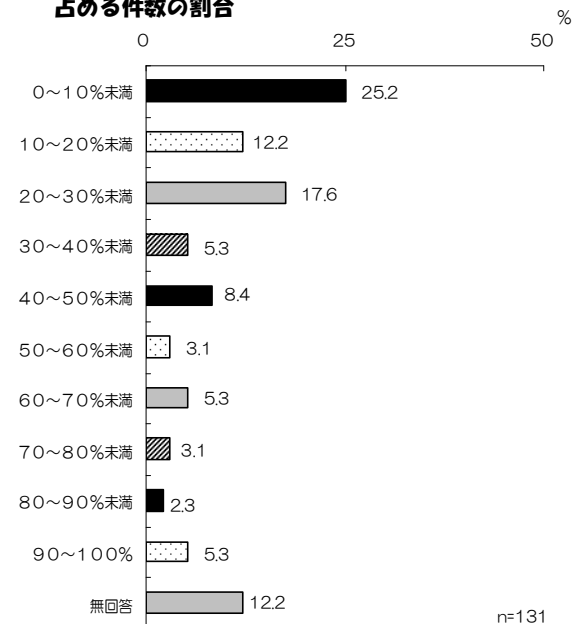
PART 5. ベンダーとの関係について

問 I. リース主力商品事業におけるベンダーについて

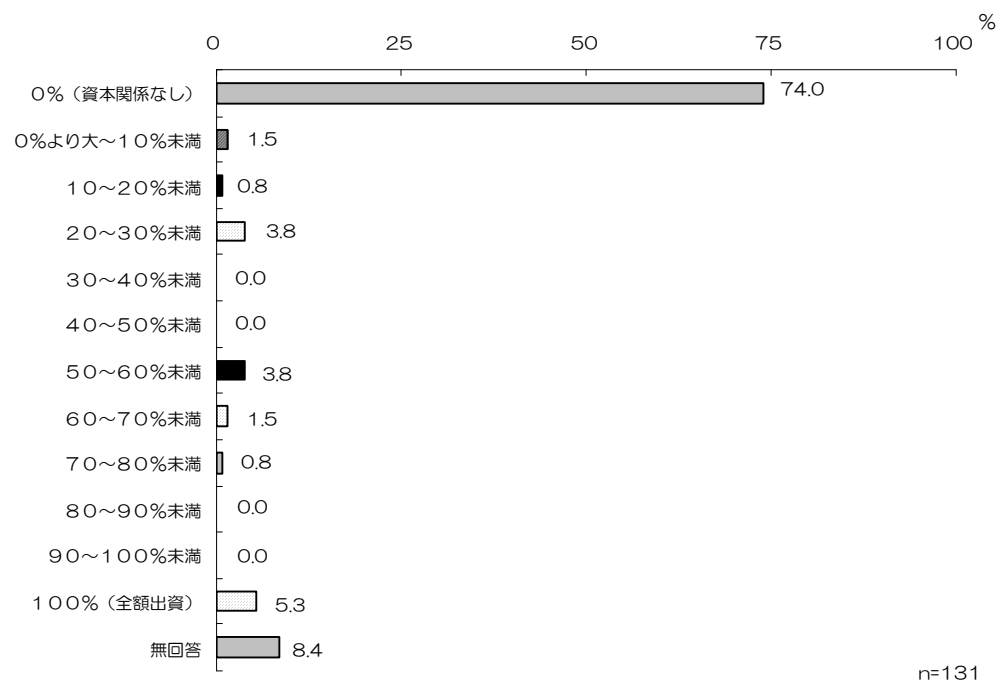
Q 1. 恒常的に取引が継続しているベンダー社数



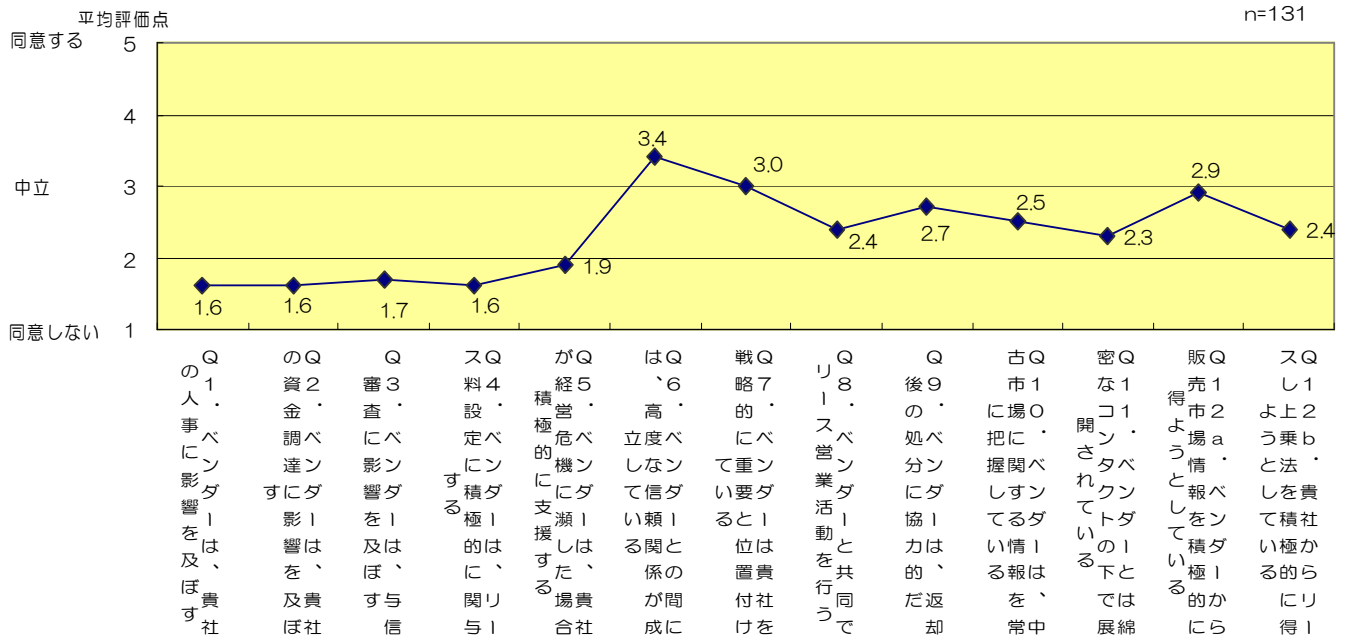
Q 2. 最も取扱件数が多いベンダーが占める件数の割合



Q 3. 主力ベンダーからの出資比率

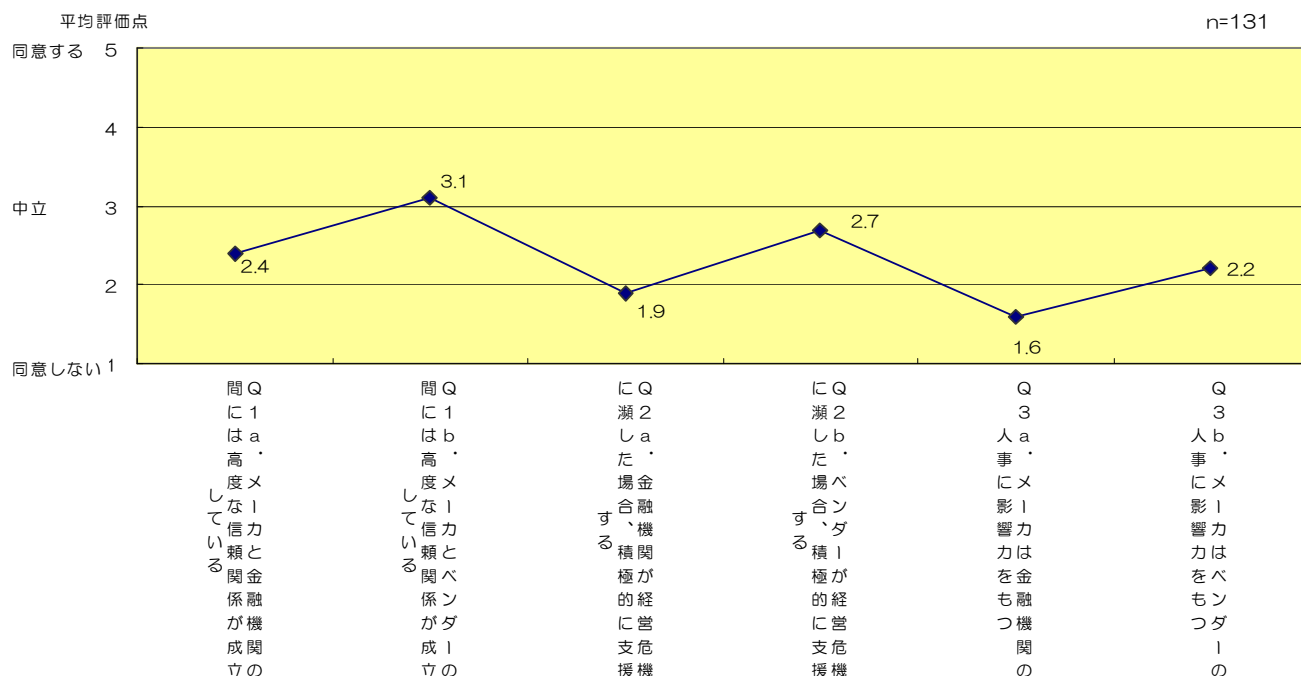


問II. 主力ベンダーとの関係について

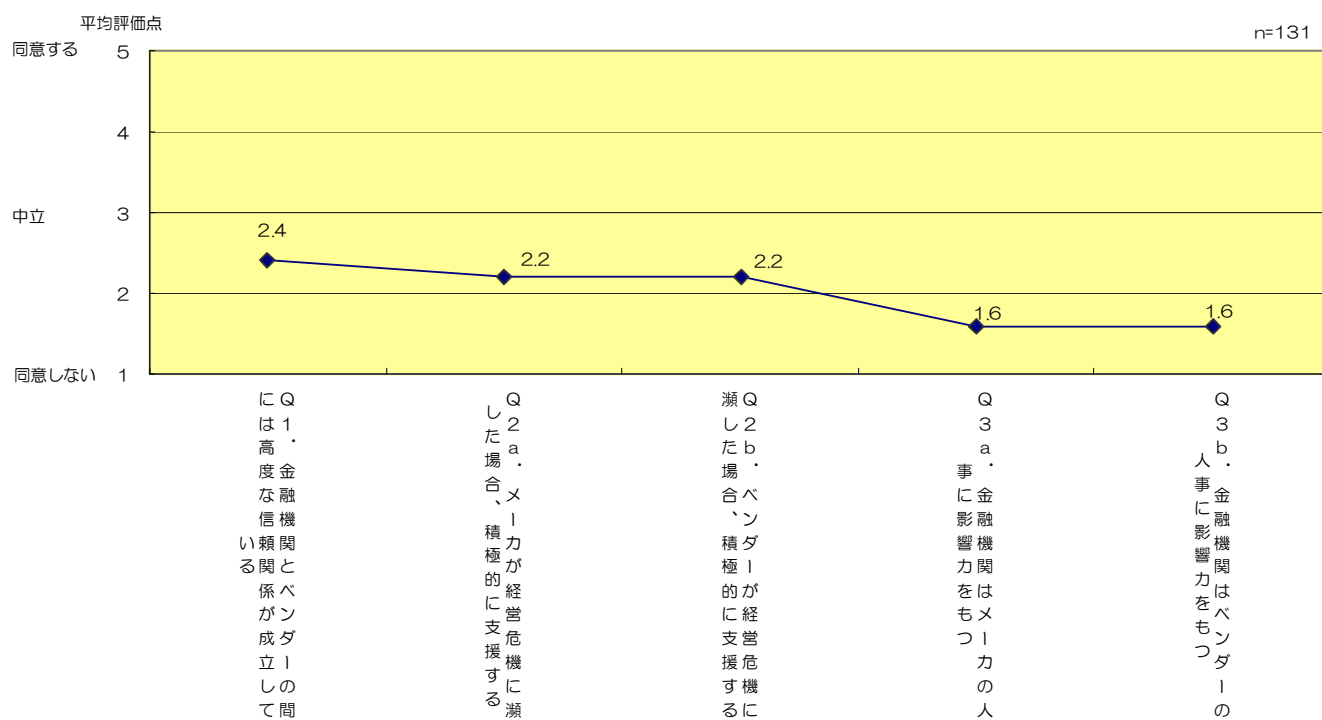


PART 6. メーカー、金融機関、ベンダーの相互関係について

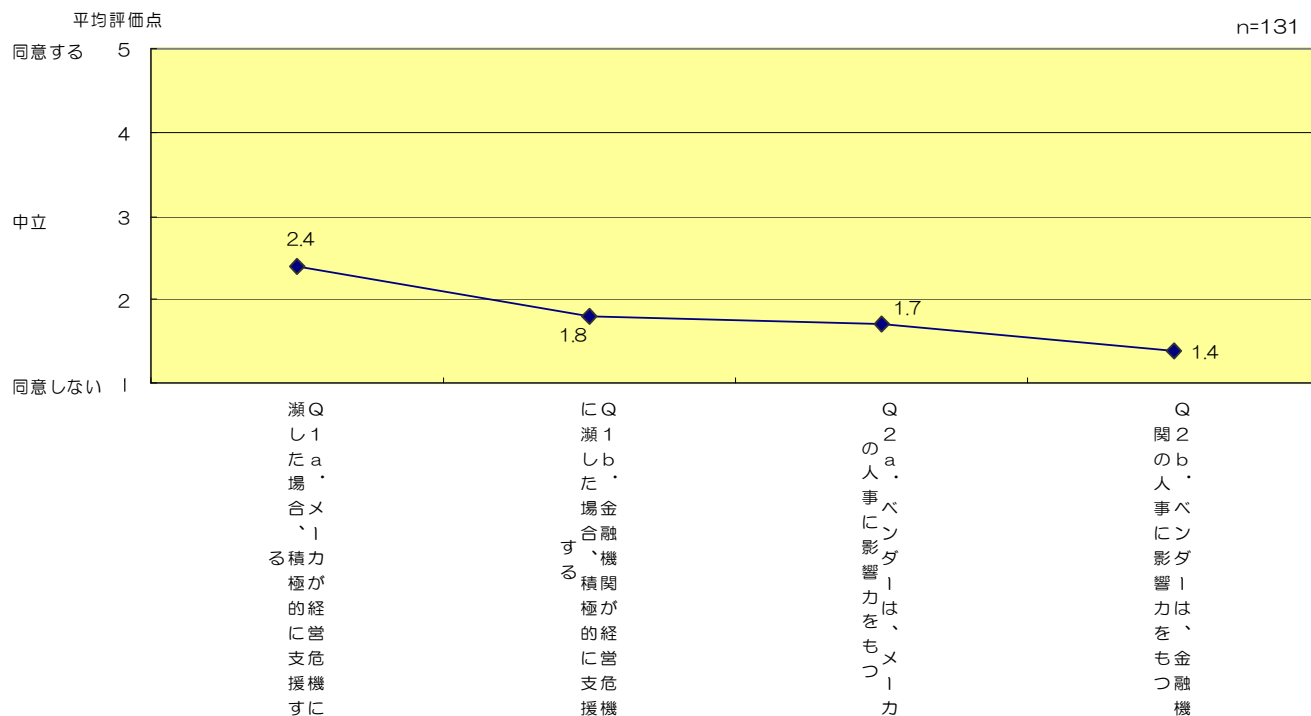
問Ⅰ. 主力メーカーによる影響度



問Ⅱ. 主力金融機関による影響度



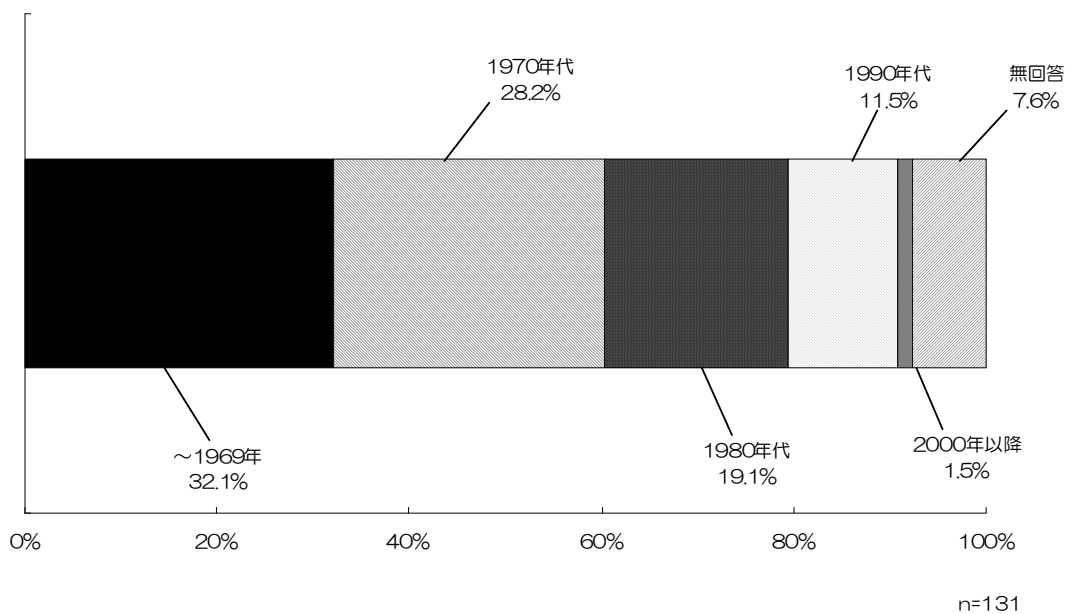
問Ⅲ. 主力ベンダーによる影響度



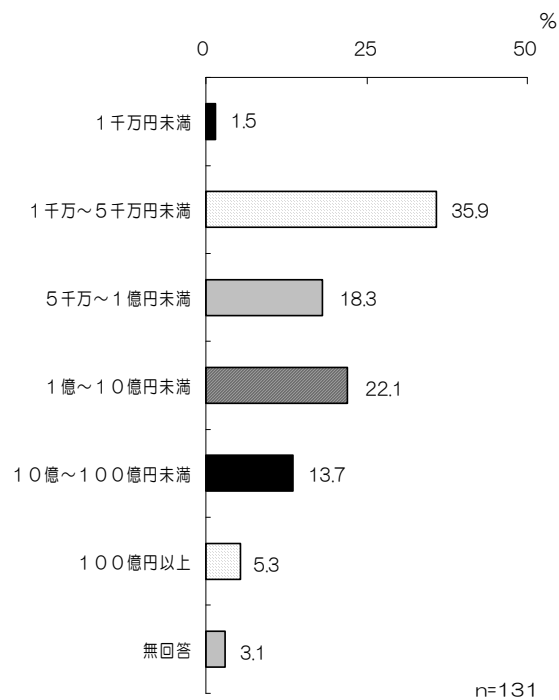
PART 7. 会社概要

問 I. 会社概要

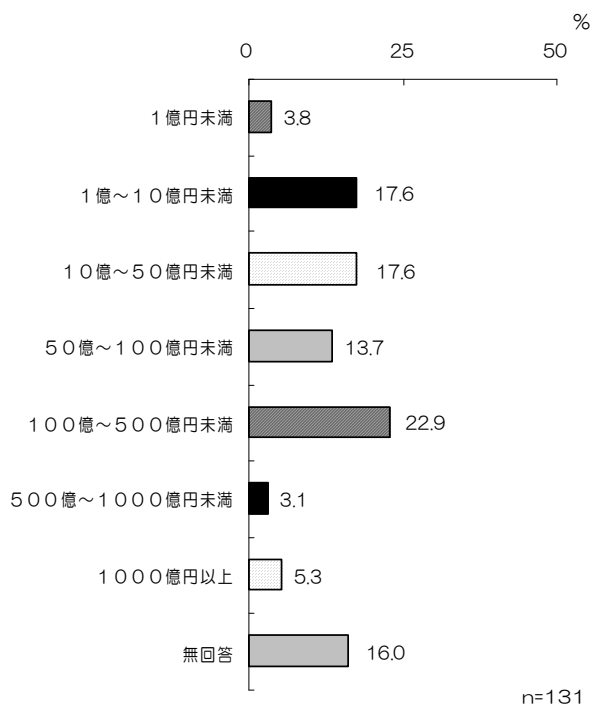
Q1. 創業（西暦）



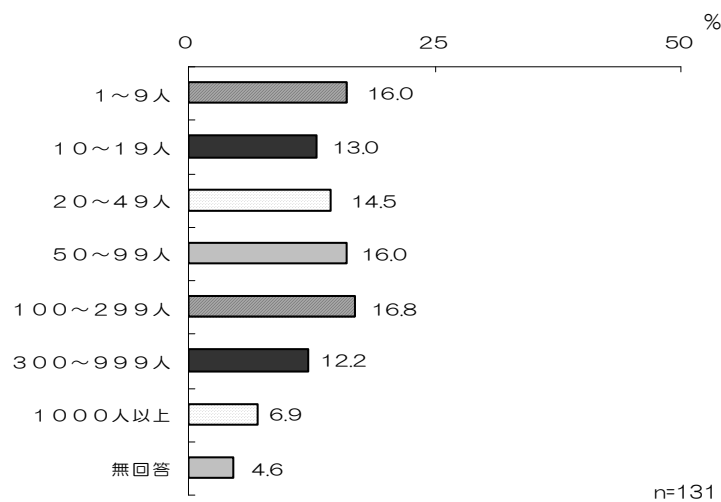
Q2. 資本金



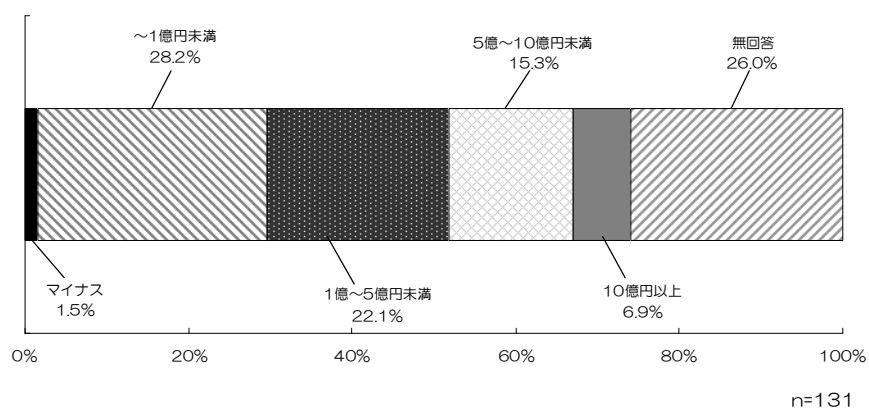
Q3. 取扱高（百万円）



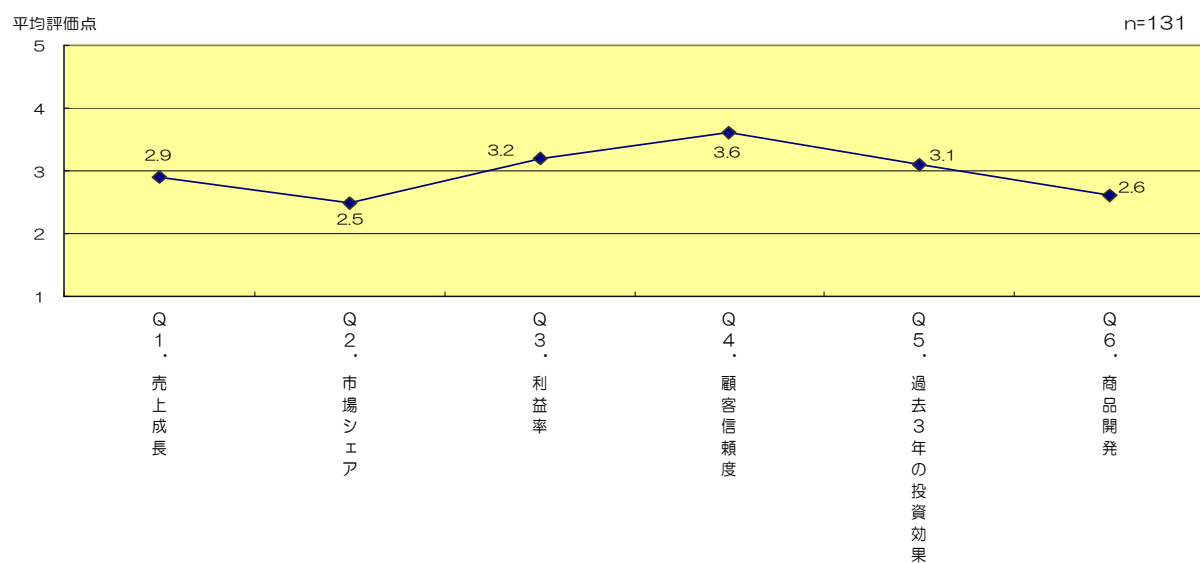
Q4. 従業員数



Q5. 税引き前利益



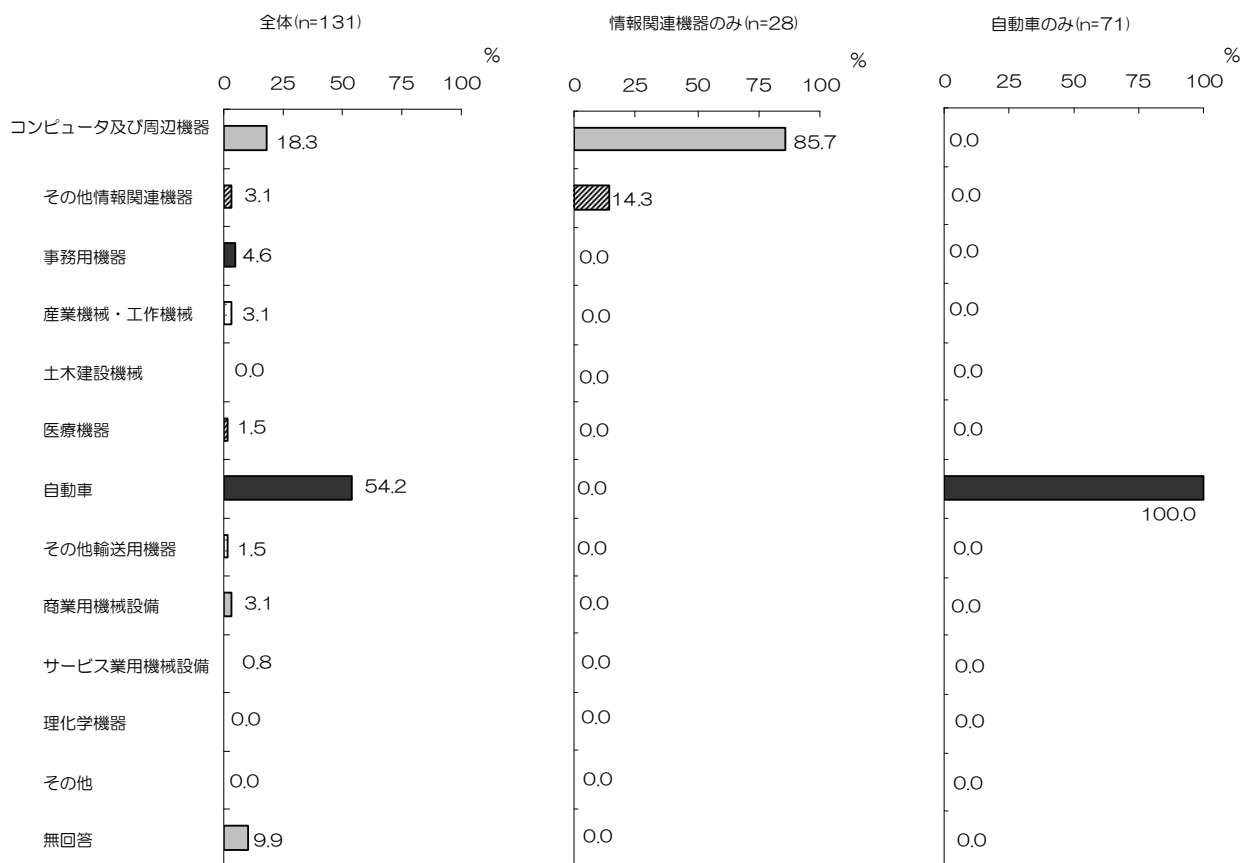
問II. 貴社の機能別業績



3章 クロス集計結果

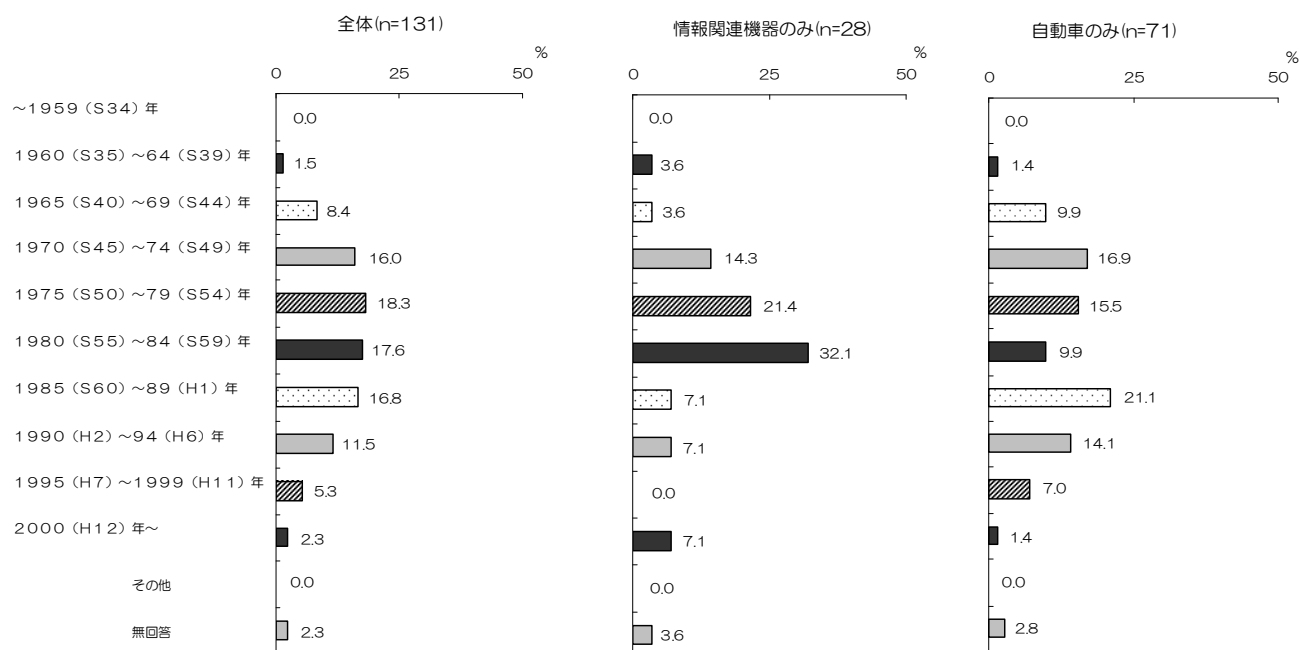
PART 1. リース主力商品の分類について

問 I. 主力商品の製品分類

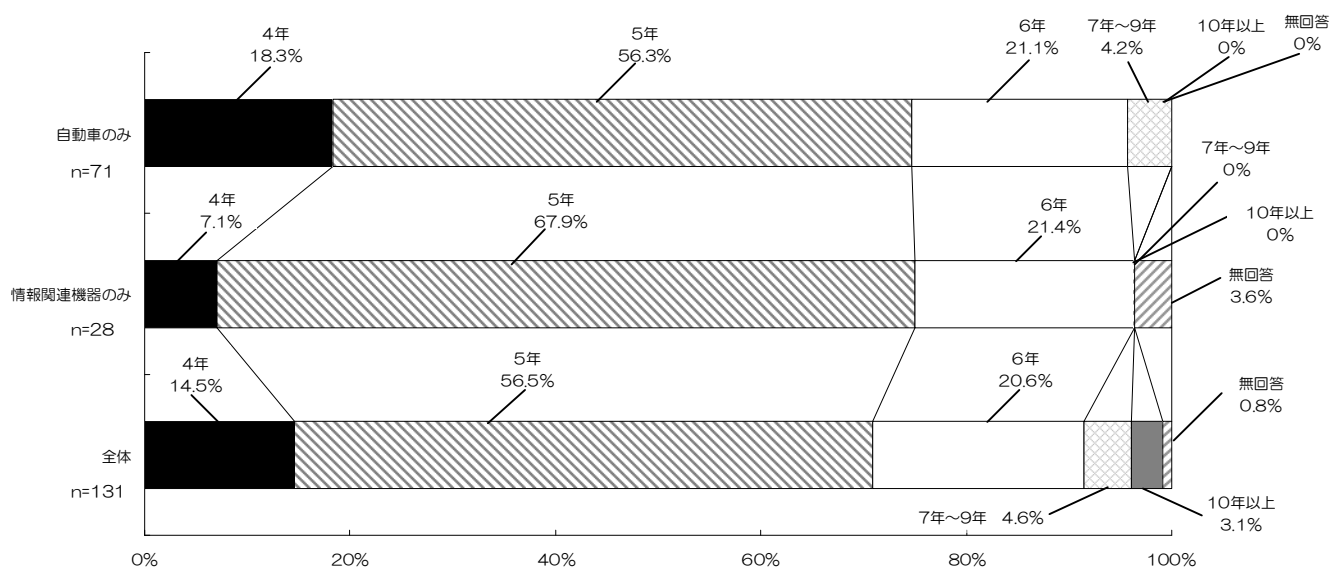


PART 2. リース主力商品について
問 I. リース主力商品の事業特性について

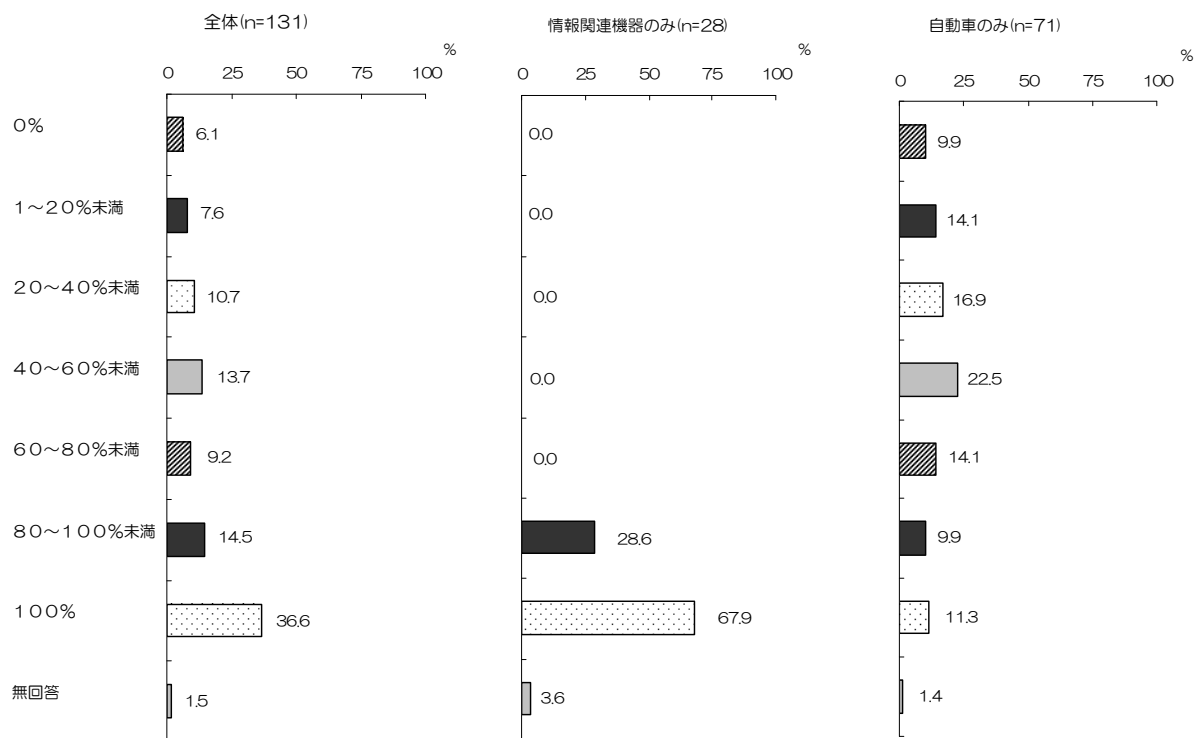
Q1. リース主力商品の事業開始時期



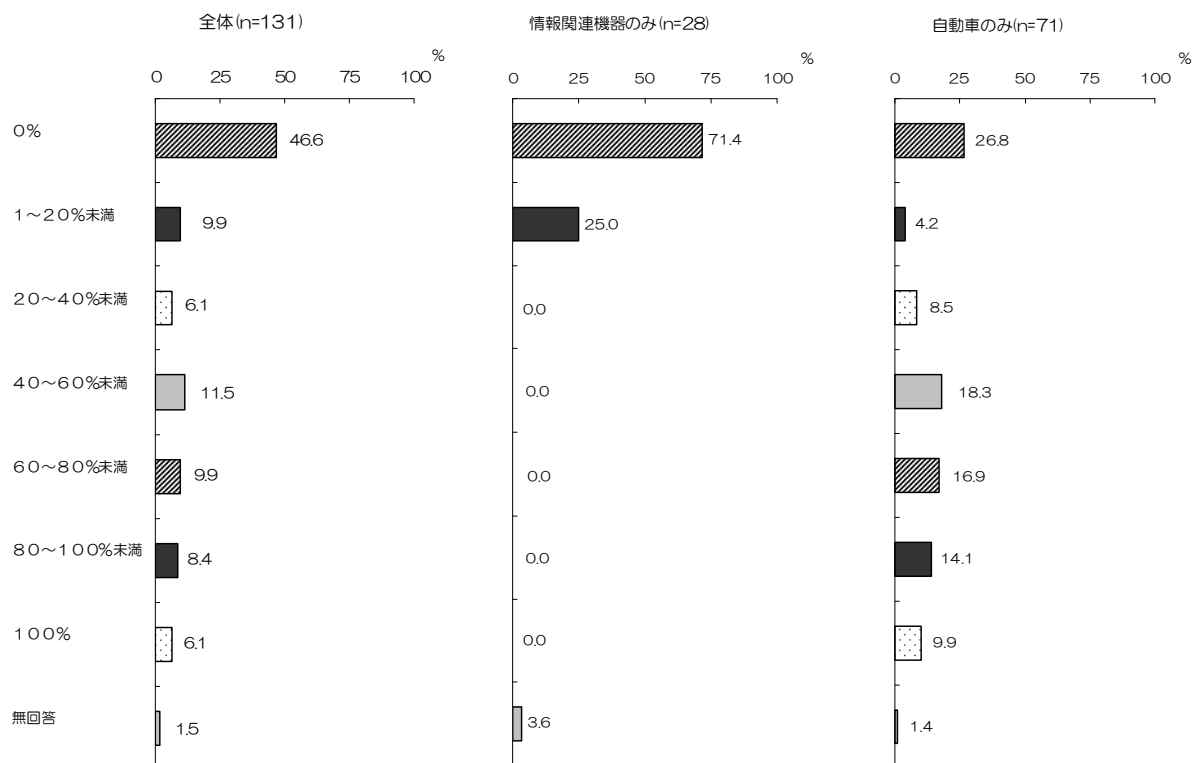
Q2. リース主力商品の平均法定耐用年数



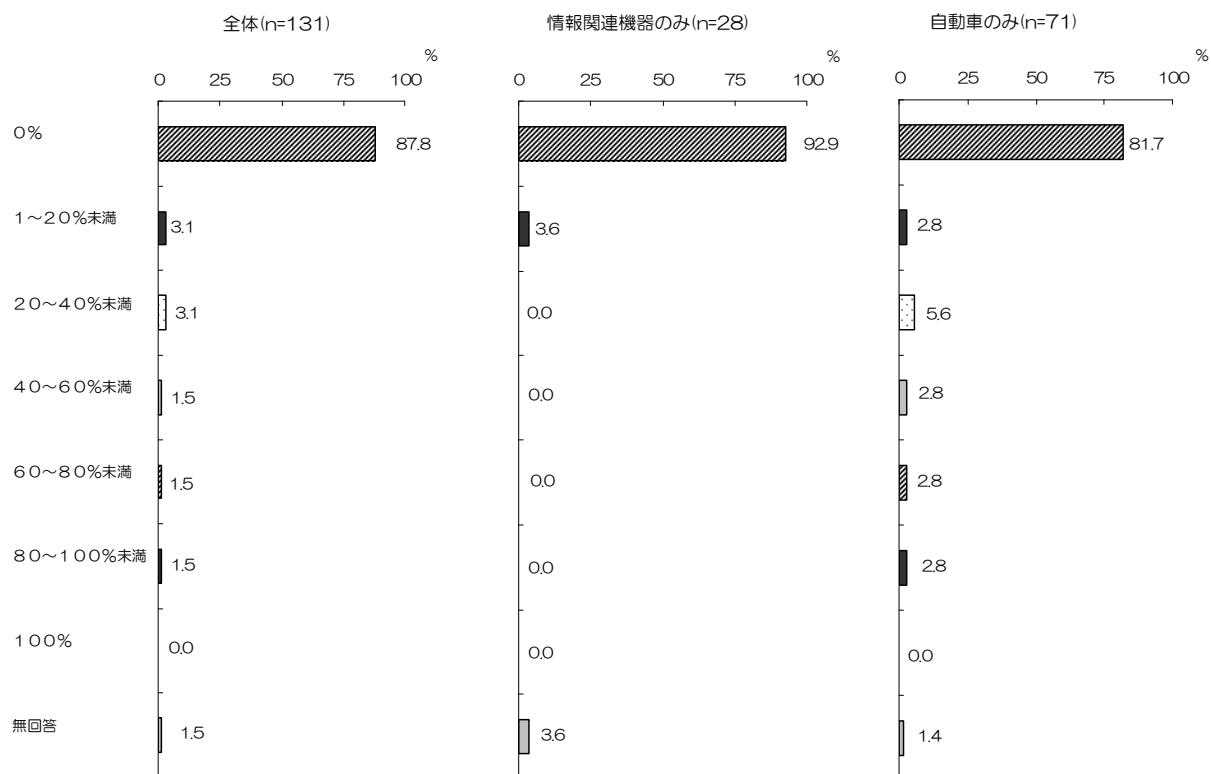
Q3. リース形態の比率／ファイナンスリース



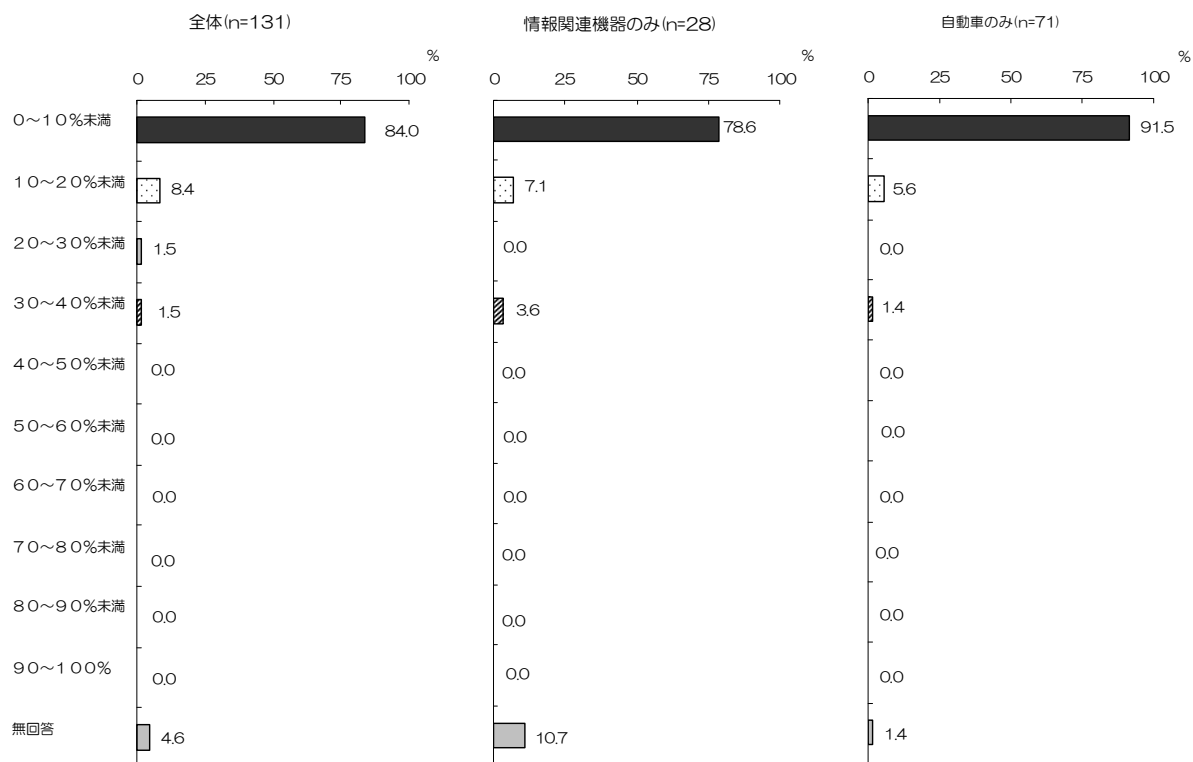
Q3. リース形態の比率／オペレーティングリース



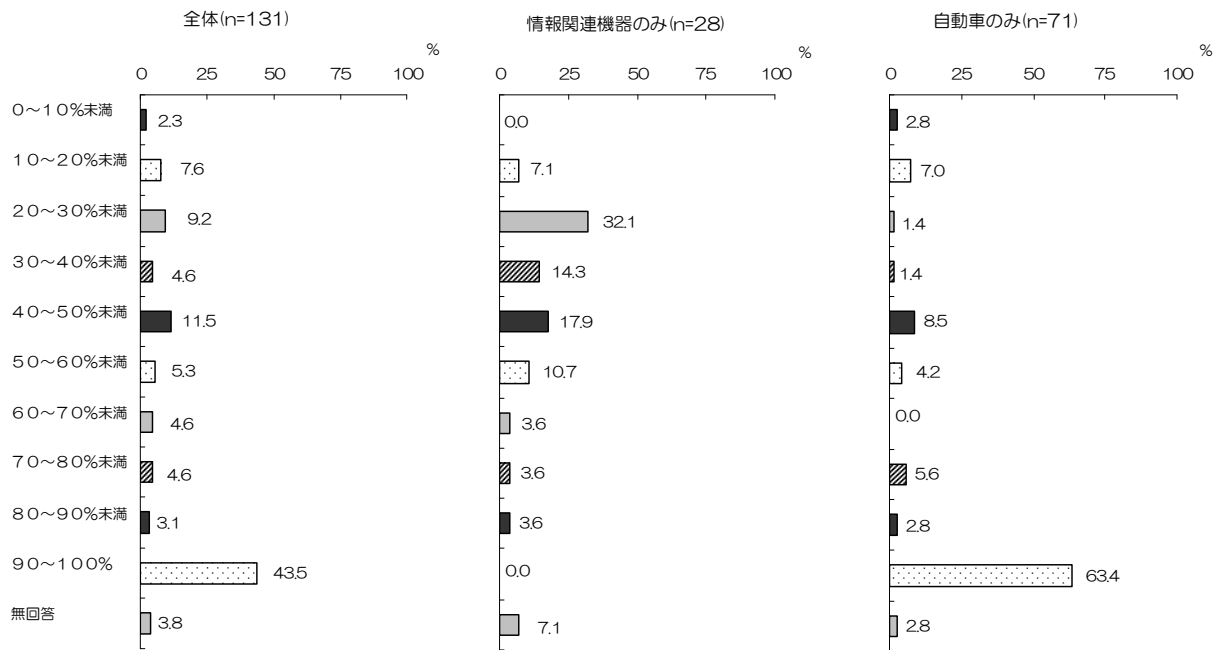
Q3. リース形態の比率／その他



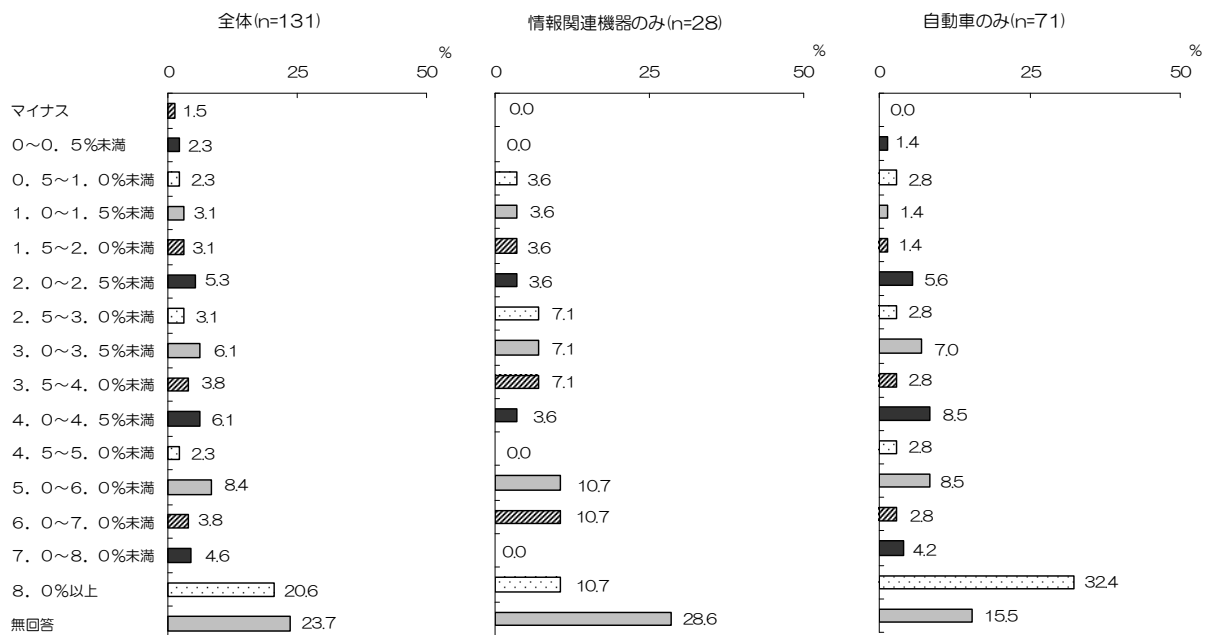
Q4. 契約の中途解約率



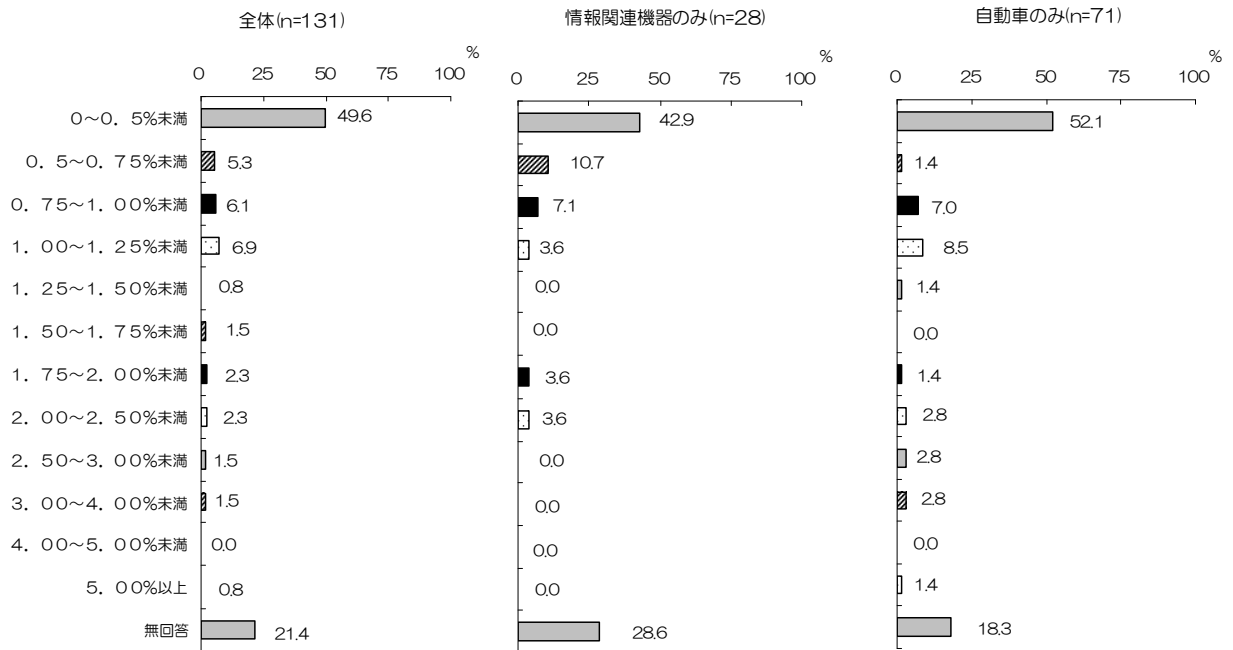
Q5. リース資産残高に占める構成比



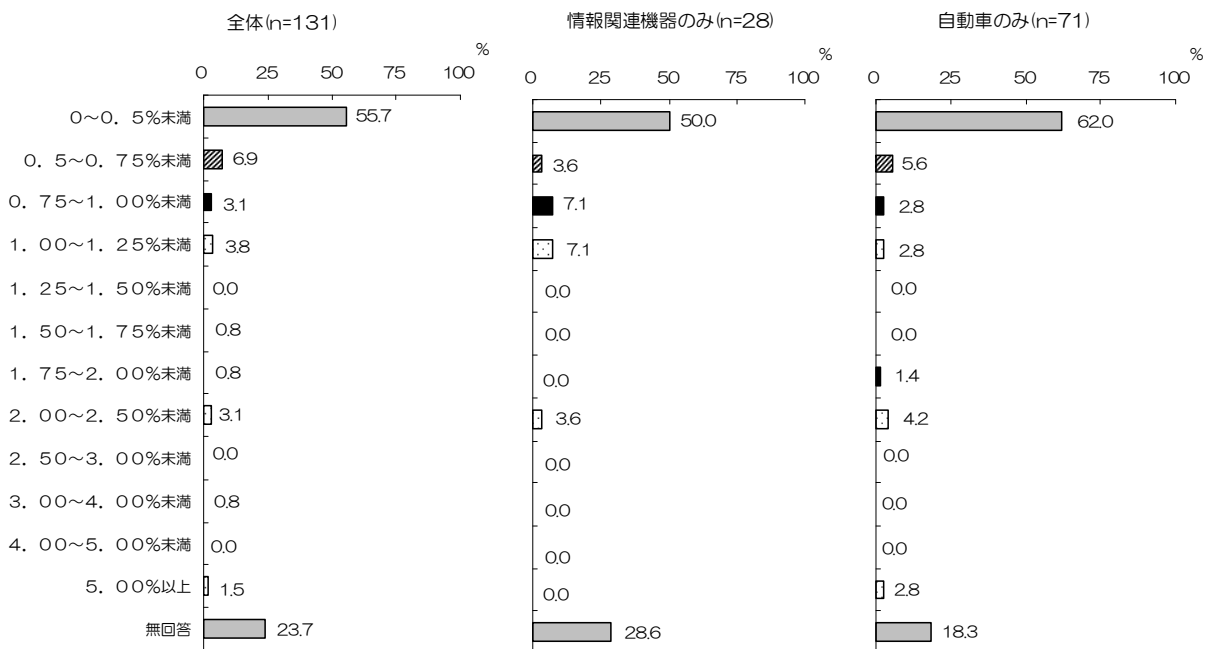
Q6. 過去1年間のリース営業利益率



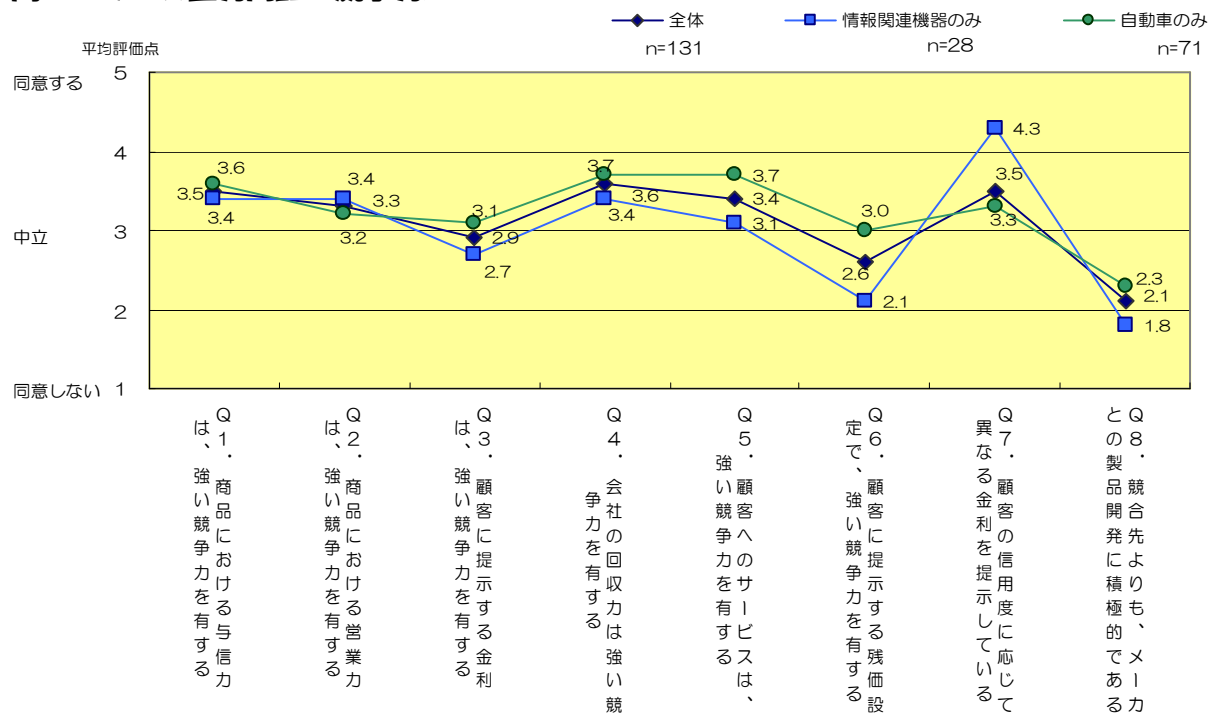
Q7. リース主力商品事業における延滞率



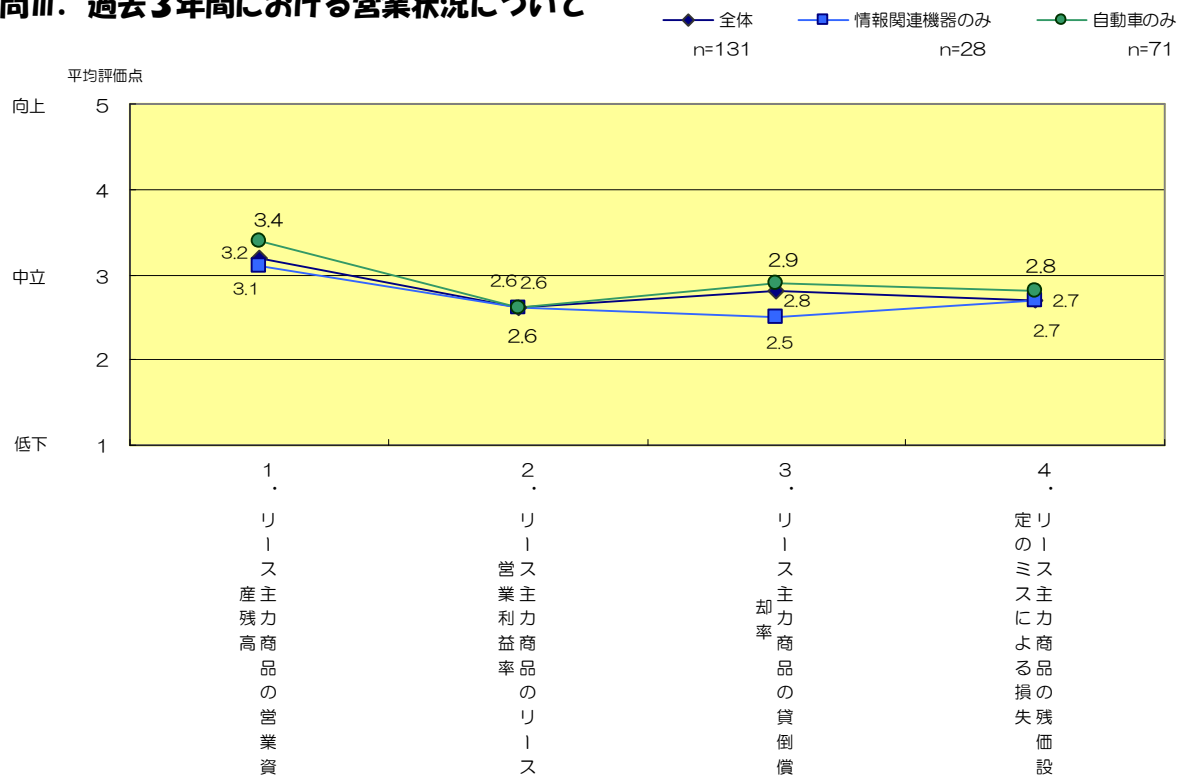
Q7. リース主力商品事業における貸倒償却率



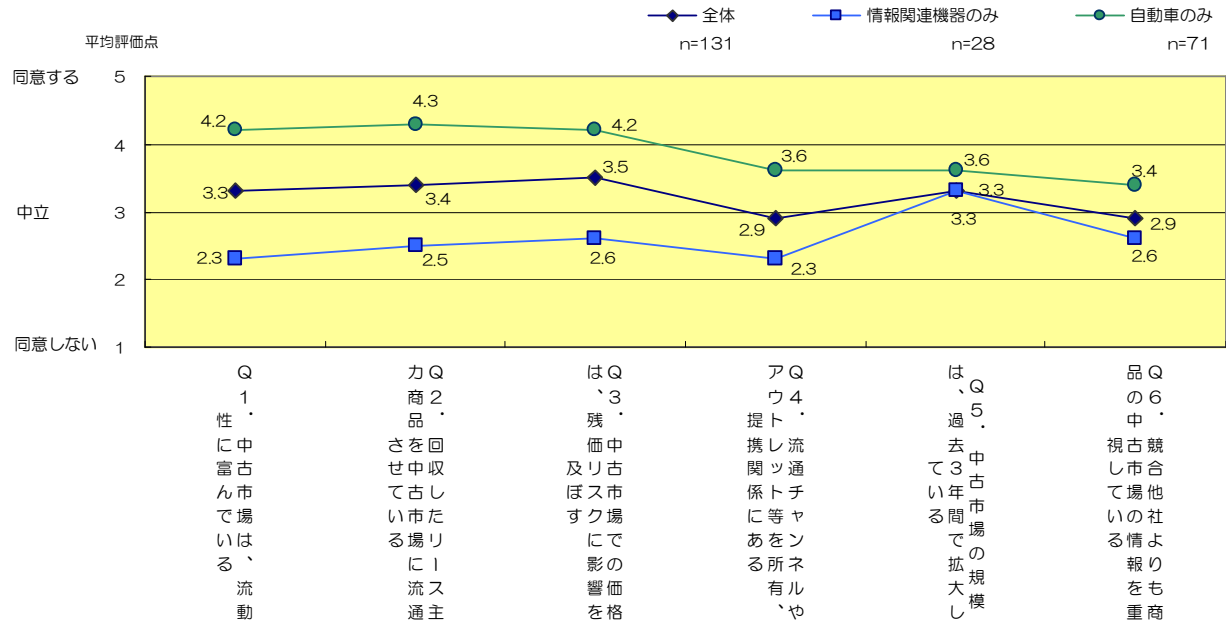
問Ⅱ．リース主力商品の競争力について



問Ⅲ．過去3年間における営業状況について



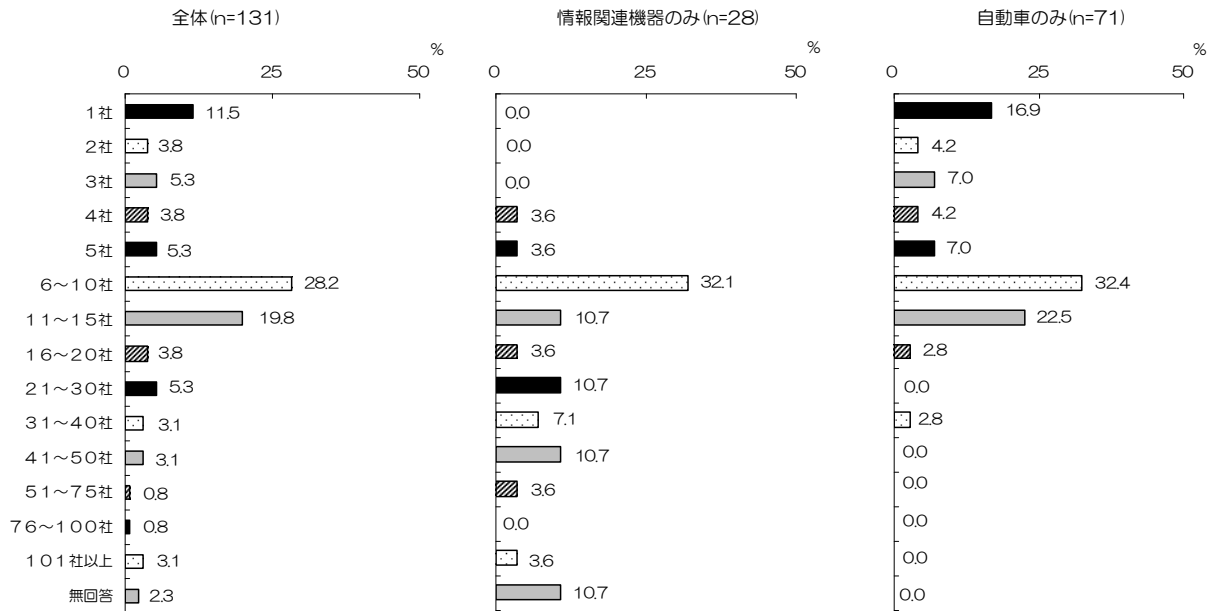
問Ⅳ. リース主力商品の中古市場について



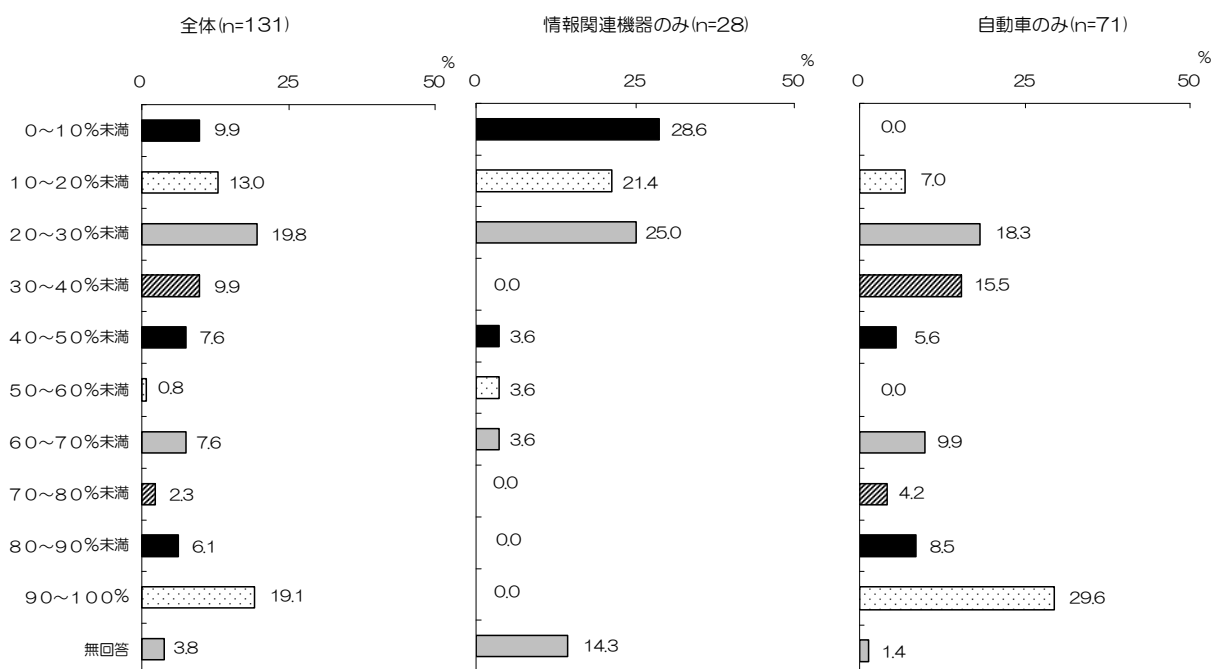
PART 3. 製品メーカーとの関係について

問Ⅰ. リース主力商品の事業における製品メーカーについて

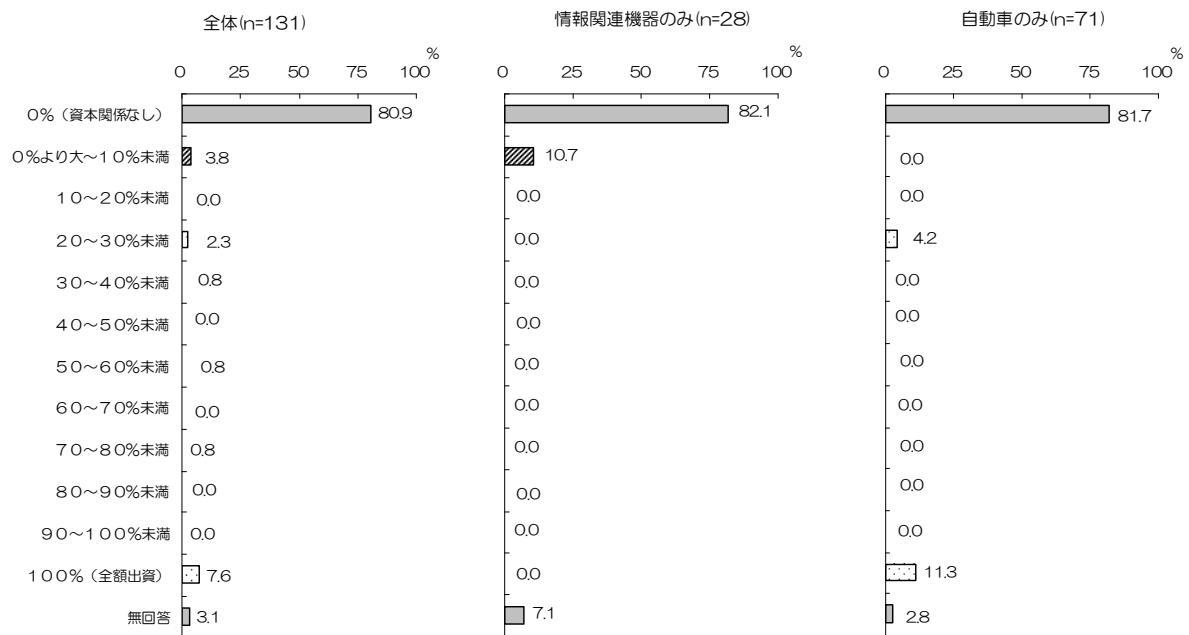
Q1. 扱っている製品メーカー社数



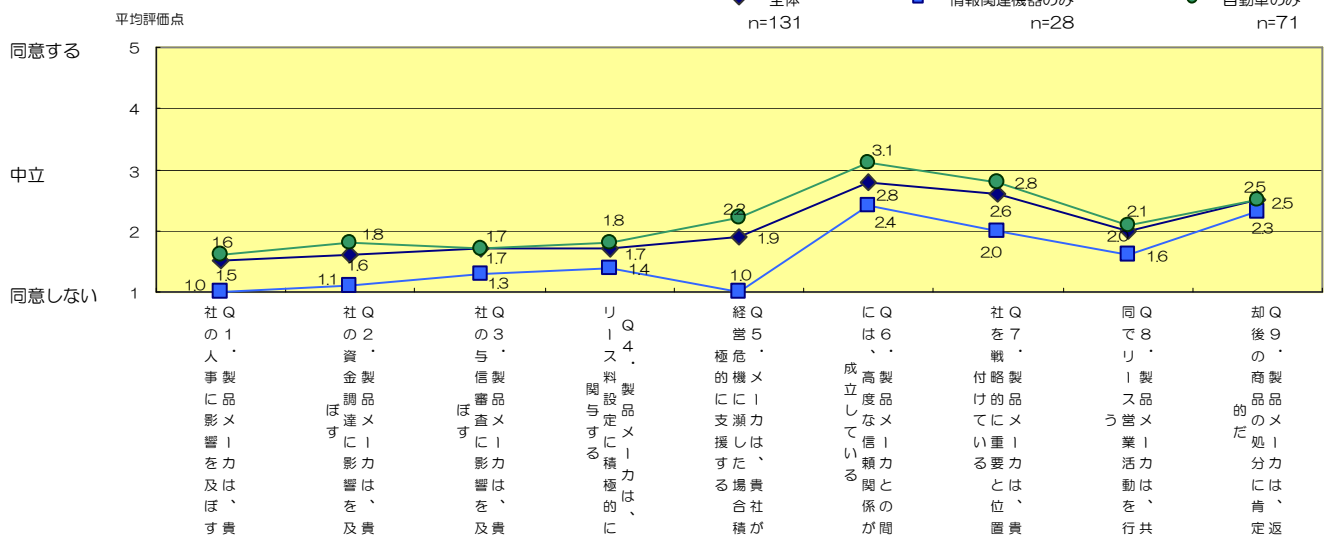
Q2. 取扱件数が最も多い製品メーカーが占める件数の割合



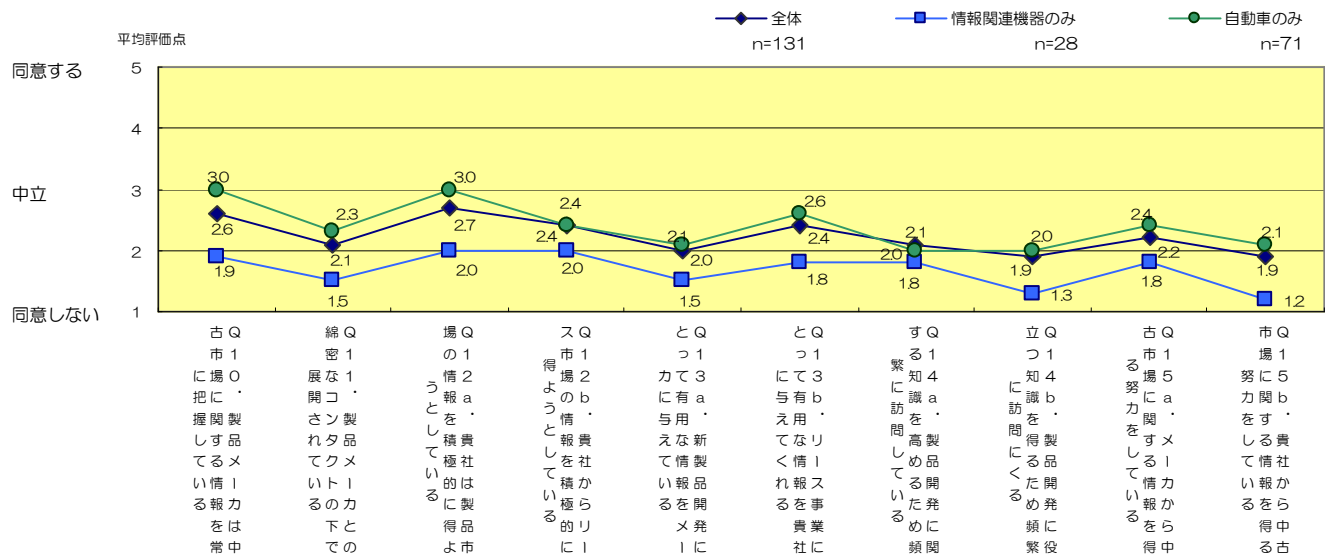
Q3. 主力製品メーカーからの出資比率



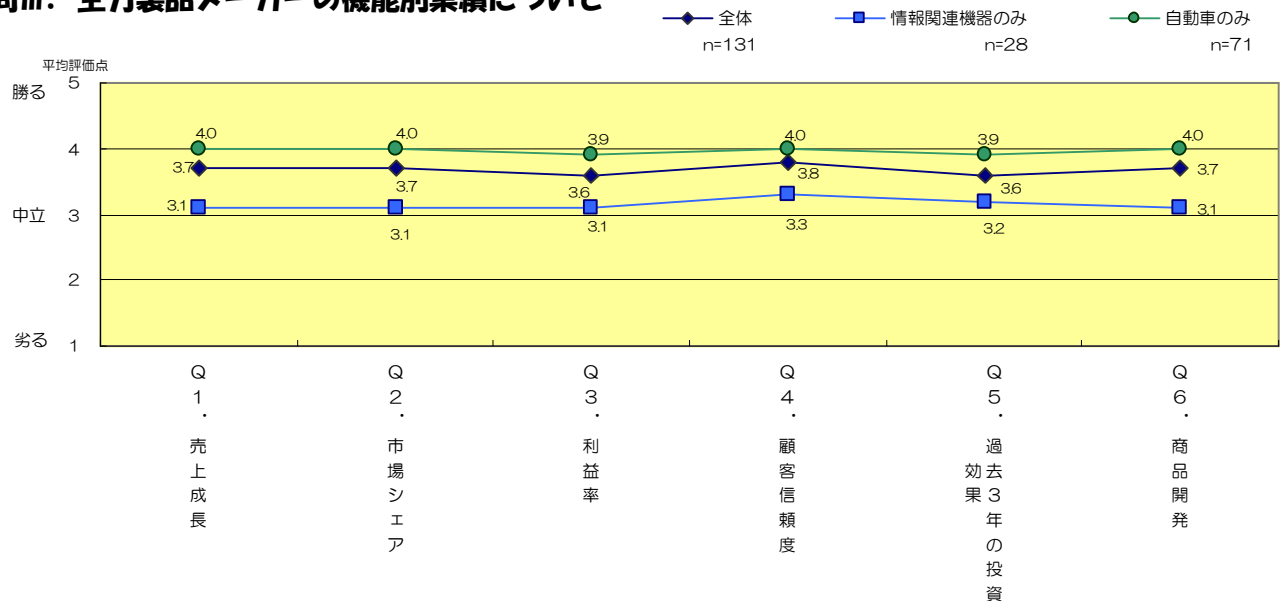
問II. 主力製品メーカーとの関係について



問Ⅱ．主力製品メーカーとの関係について



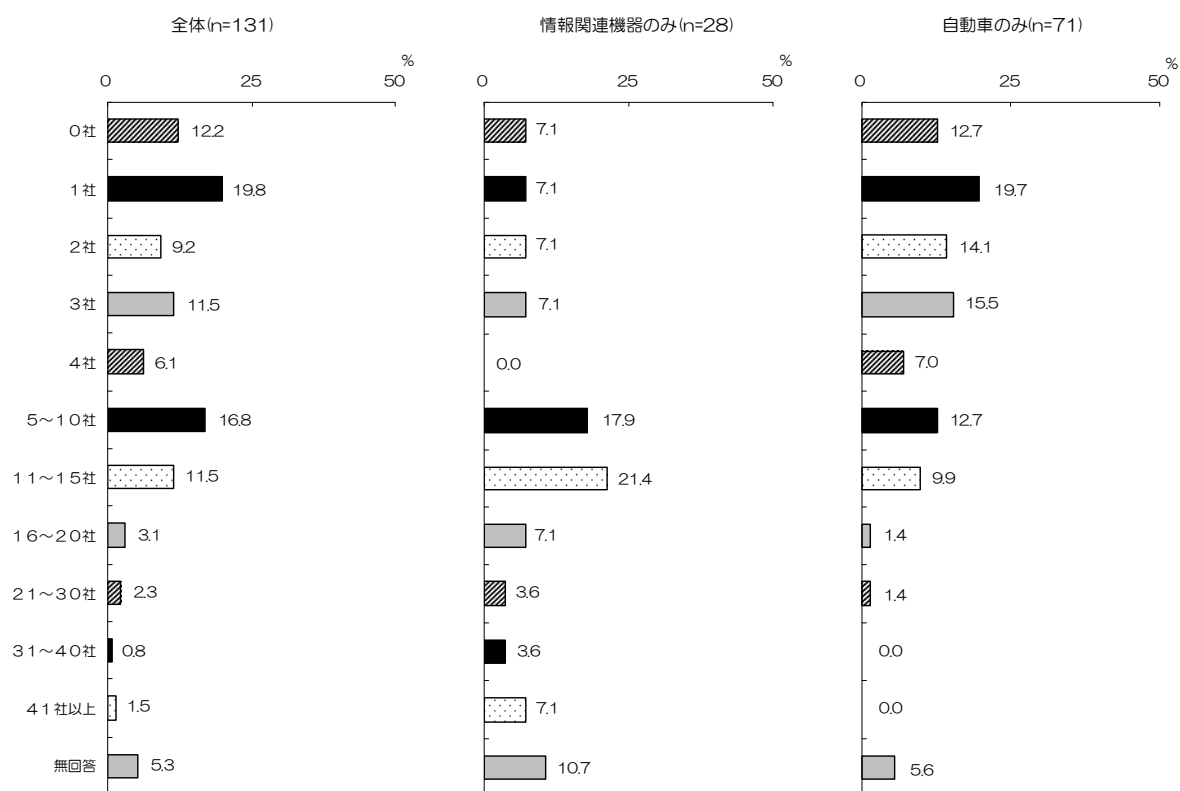
問Ⅲ．主力製品メーカーの機能別業績について



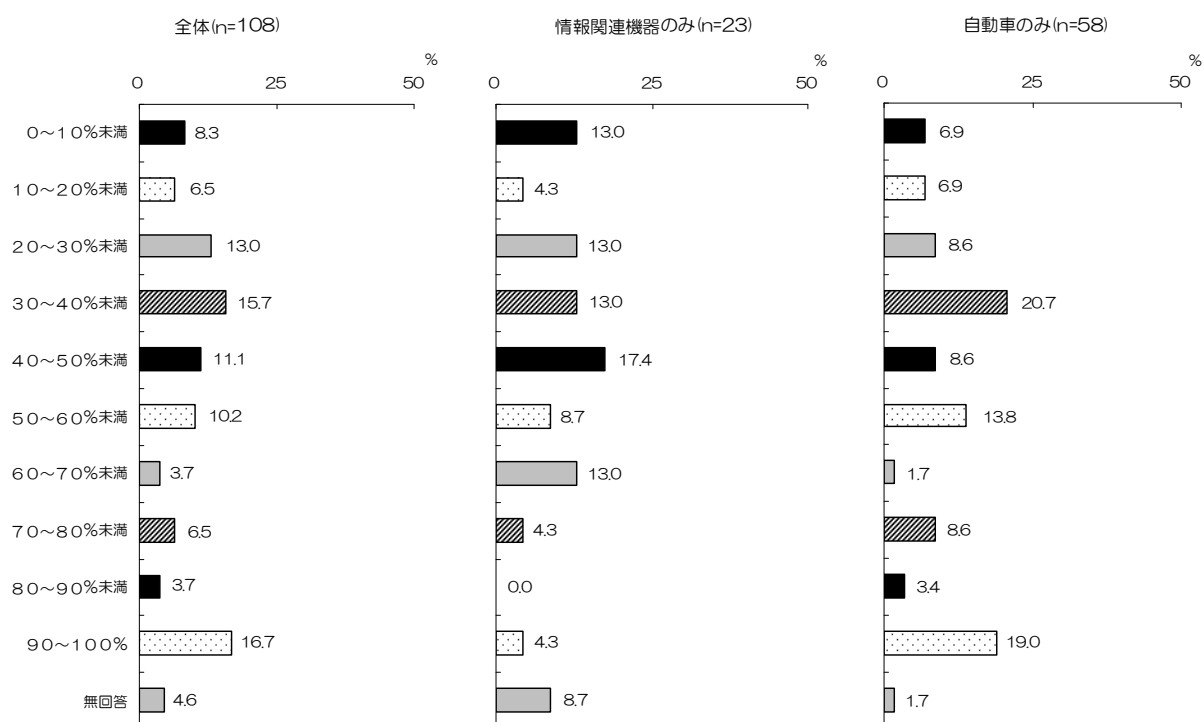
PART 4. 金融機関について

問 I. 金融機関について

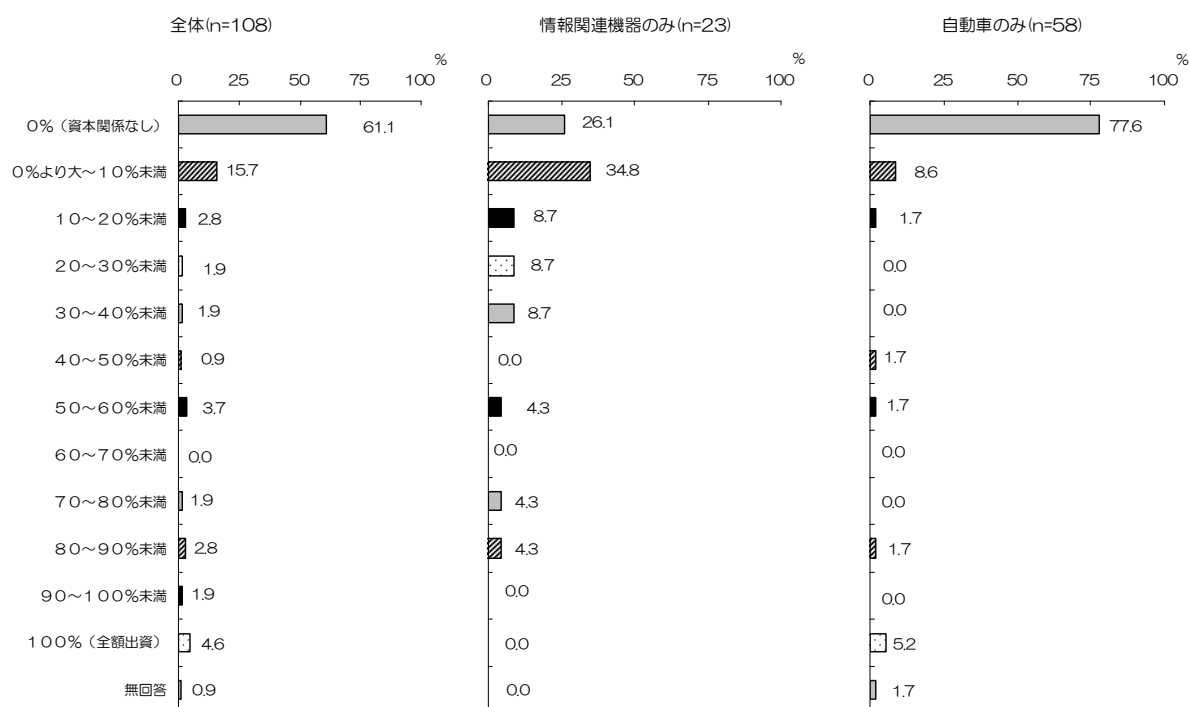
Q 1. 1年超の借入のある金融機関数



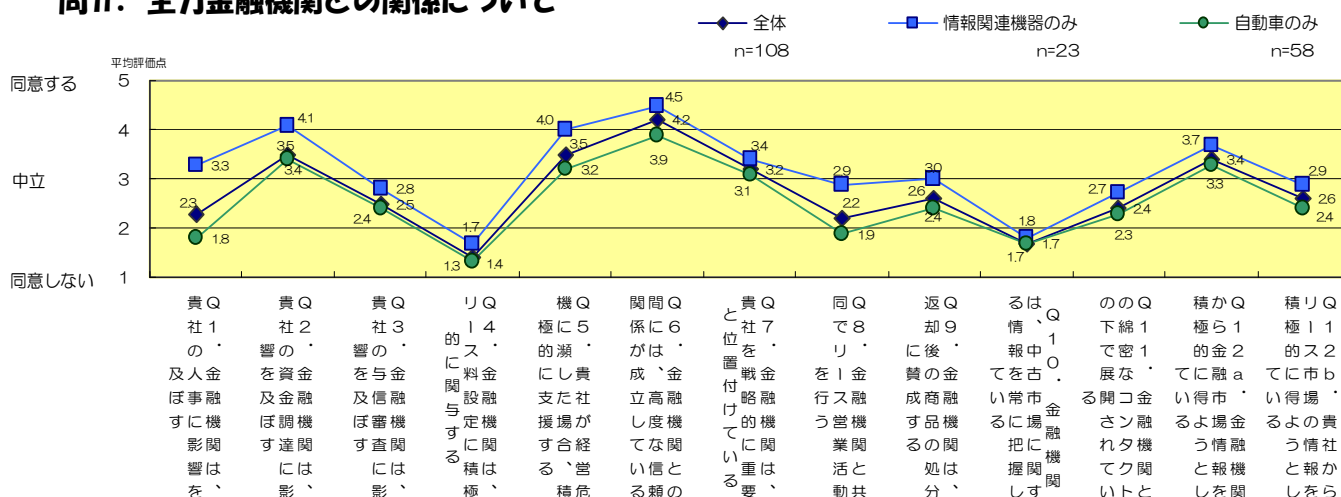
Q 2. 融資額が最も多い金融機関が占める件数の割合



Q3. 主力金融機関からの出資比率



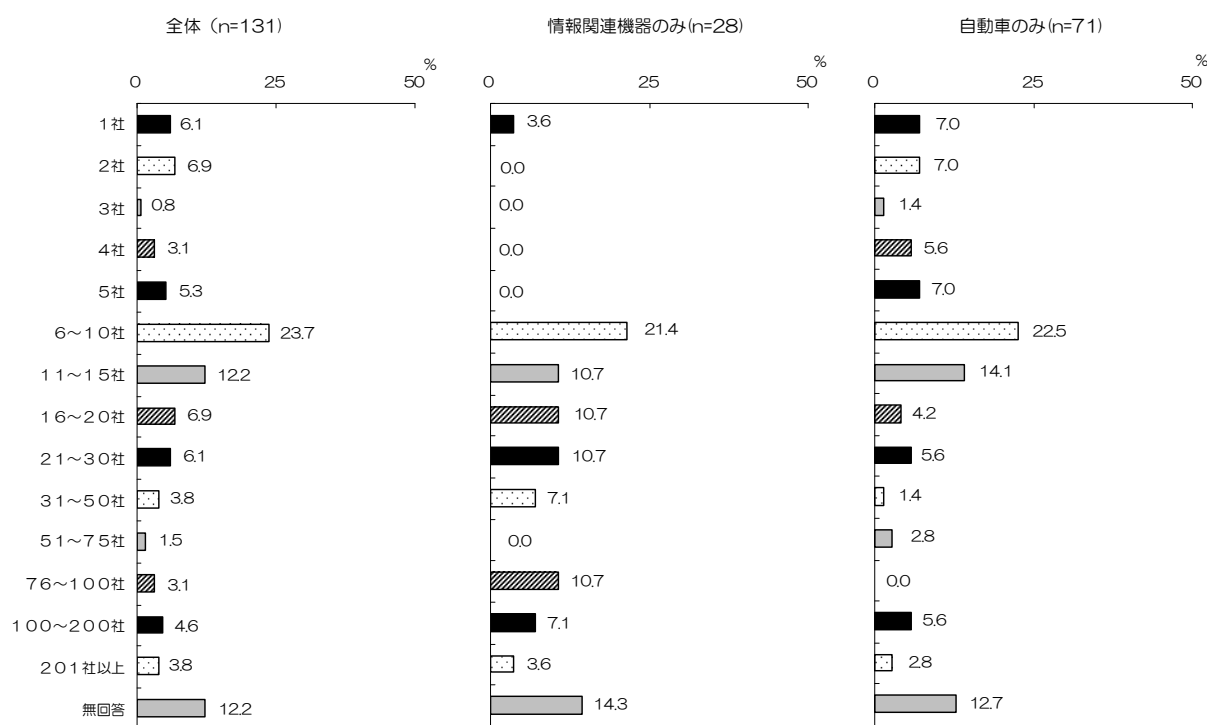
問II. 主力金融機関との関係について



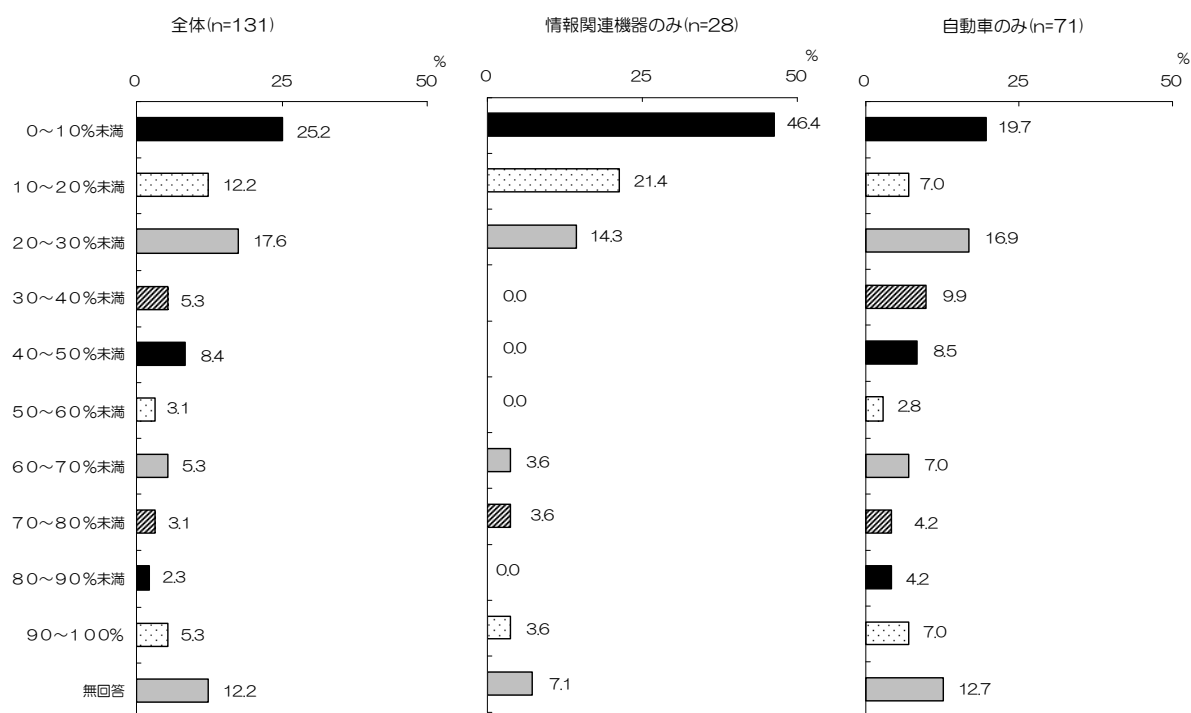
PART 5. ベンダーとの関係について

問 I. リース主力商品事業におけるベンダーについて

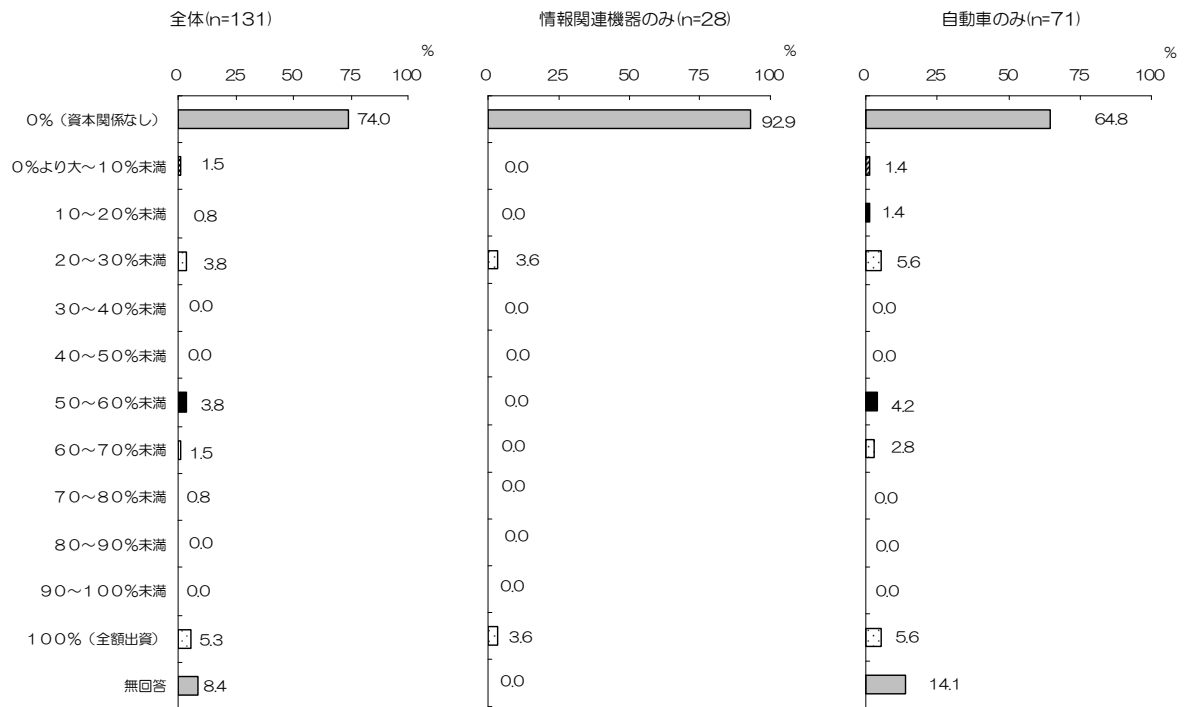
Q 1. 恒常的に取引が継続しているベンダー社数



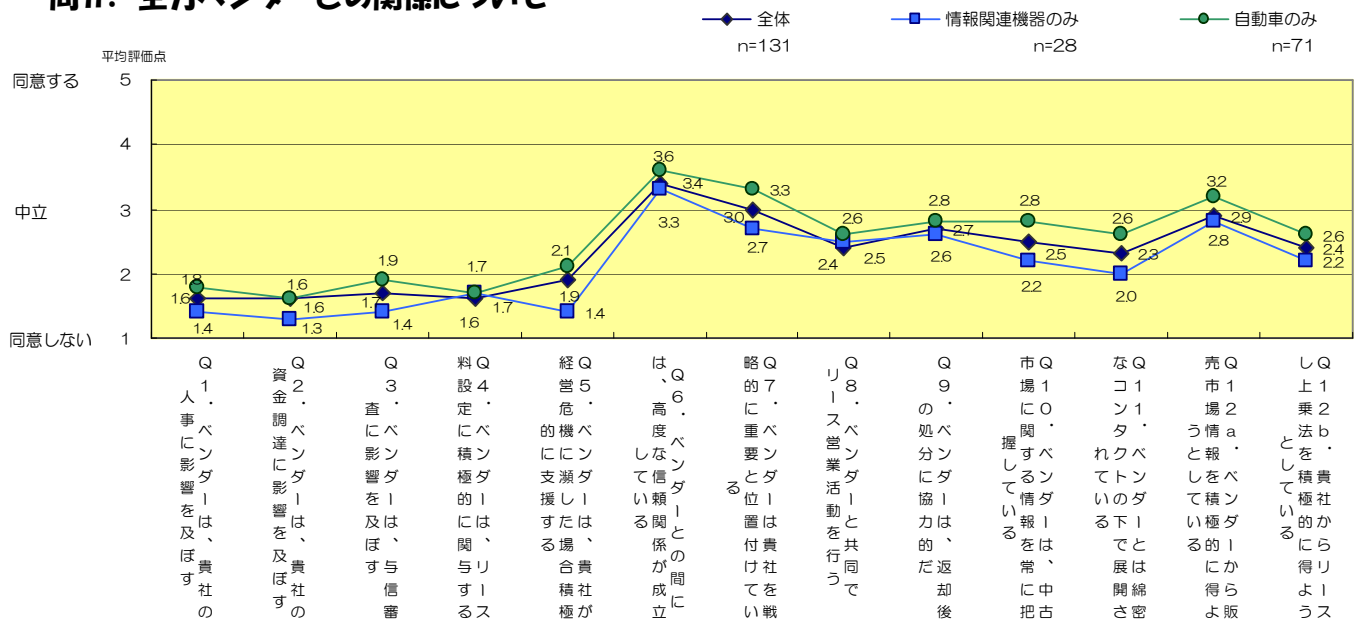
Q 2. 最も取扱件数が多いベンダーが占める件数の割合



Q3. 主力ベンダーからの出資比率

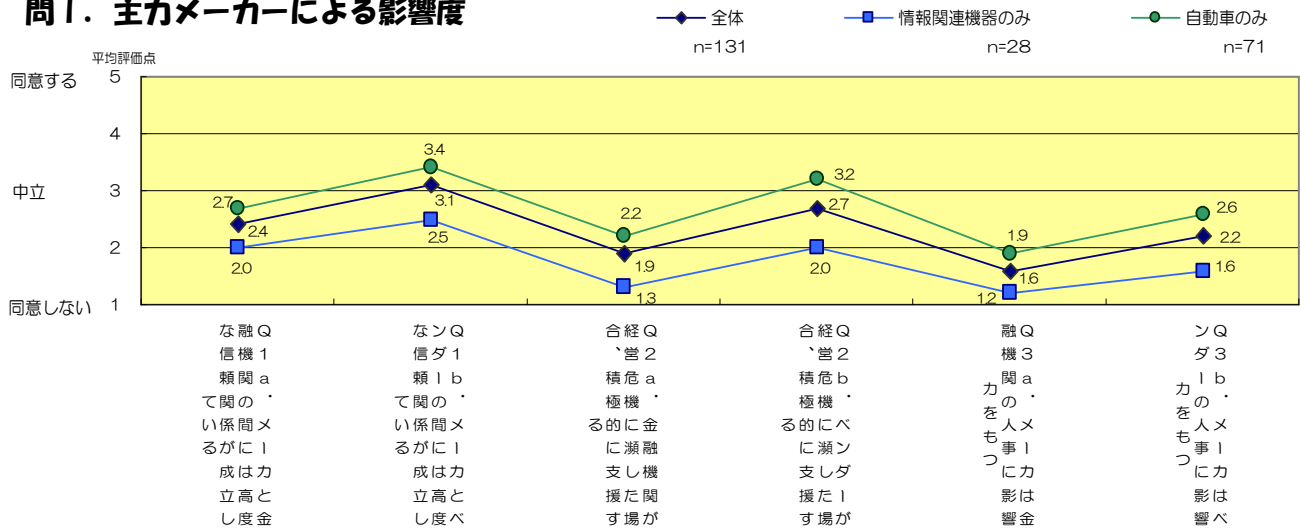


問II. 主力ベンダーとの関係について

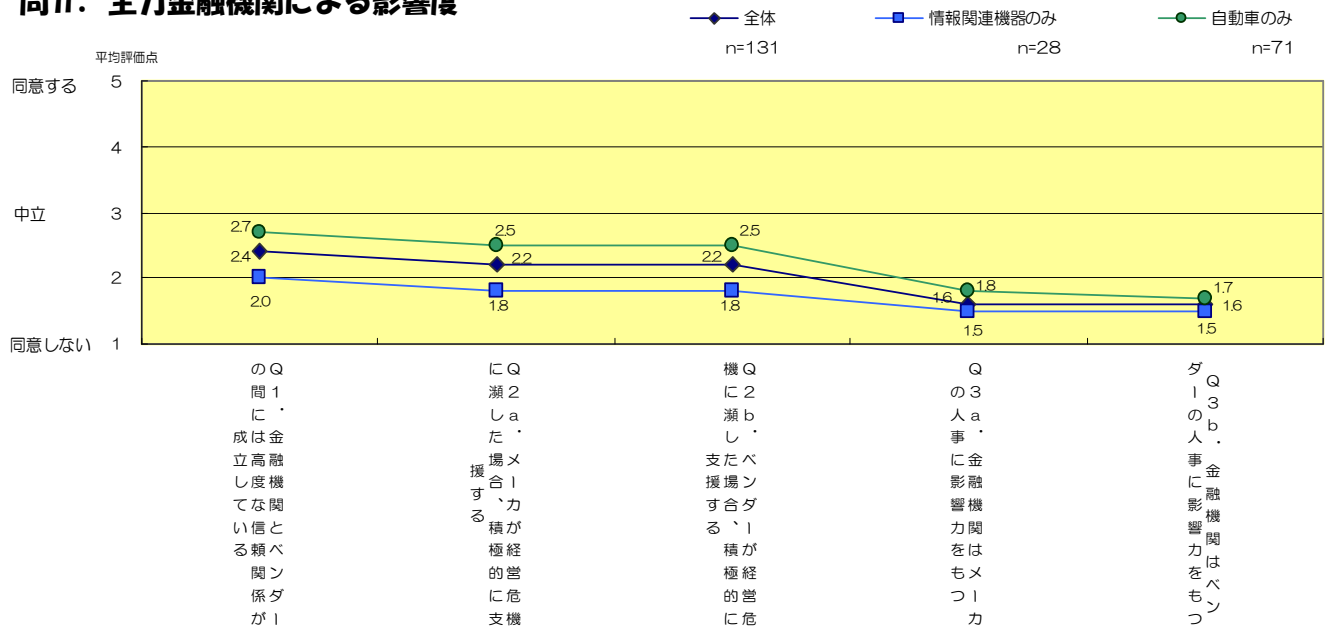


PART 6. メーカー、金融機関、ベンダーの相互関係について

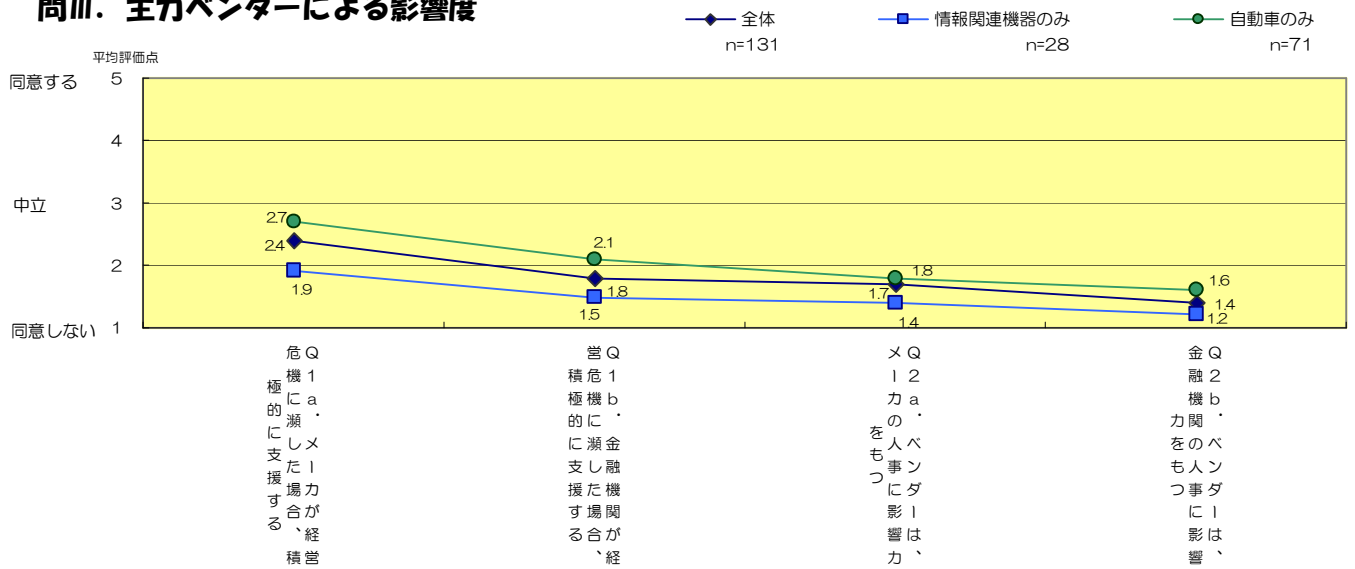
問Ⅰ. 主力メーカーによる影響度



問Ⅱ. 主力金融機関による影響度



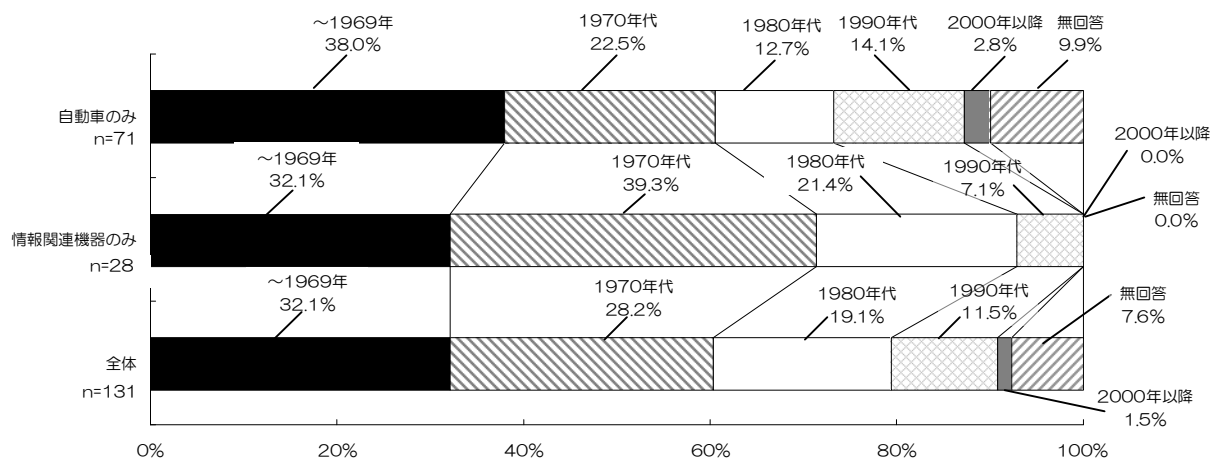
問Ⅲ. 主力ベンダーによる影響度



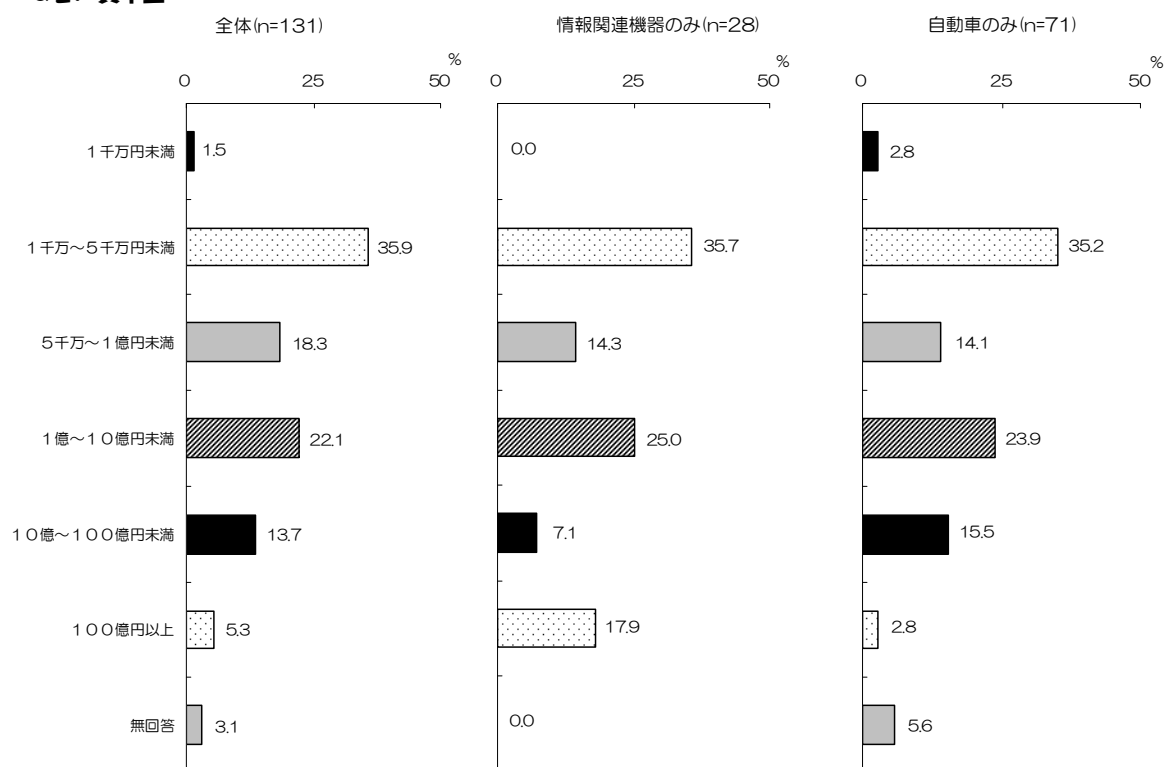
PART 7. 会社概要

問 I. 会社概要

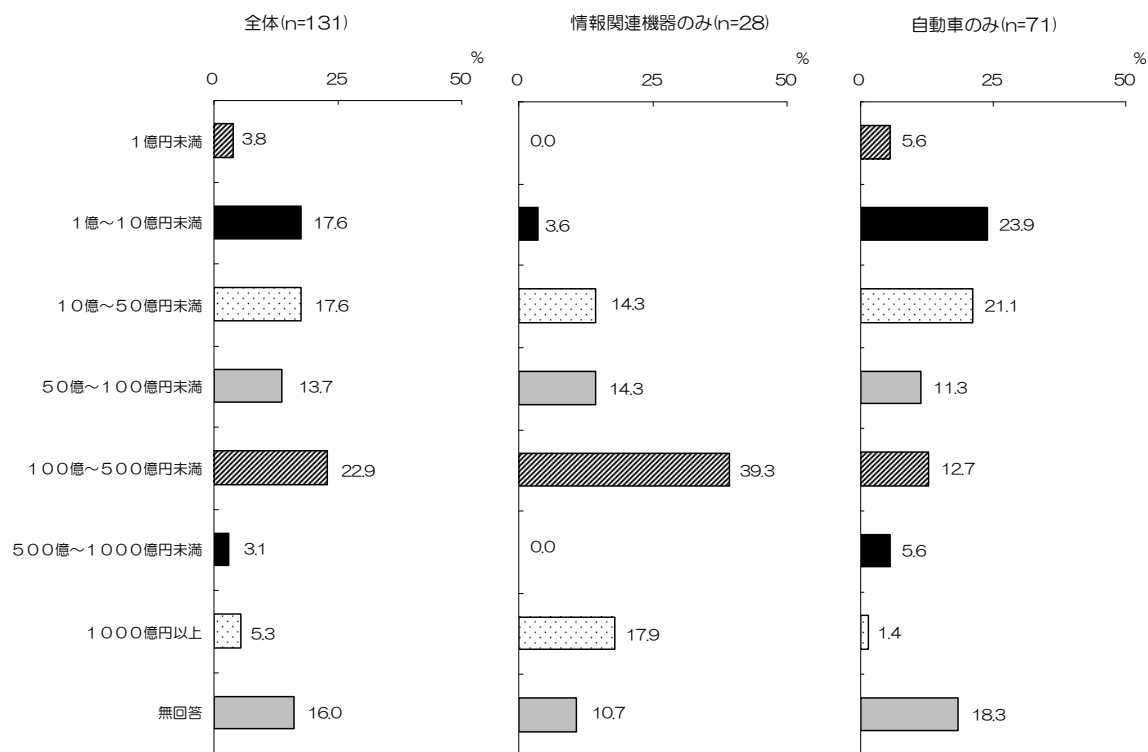
Q1. 創業（西暦）



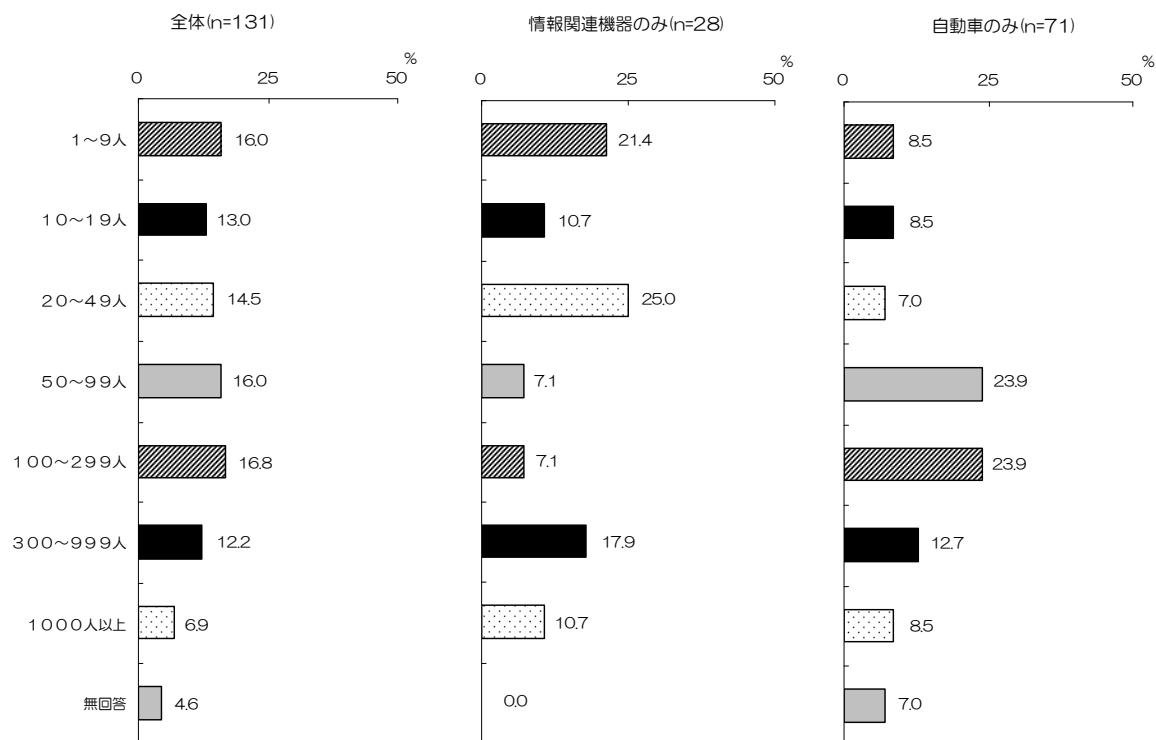
Q2. 資本金



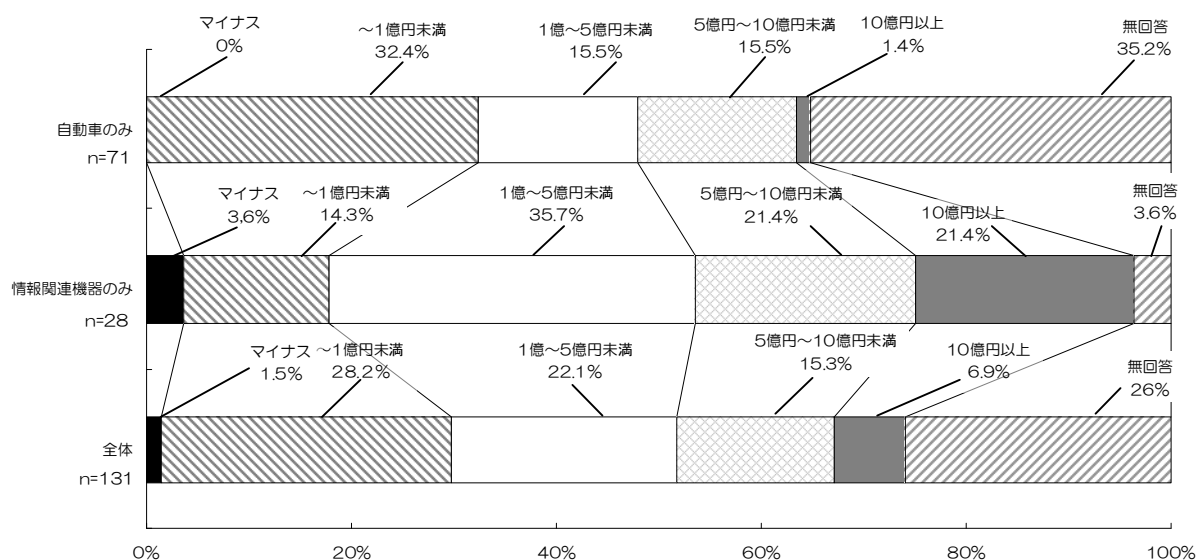
Q3. 取扱高（百万円）



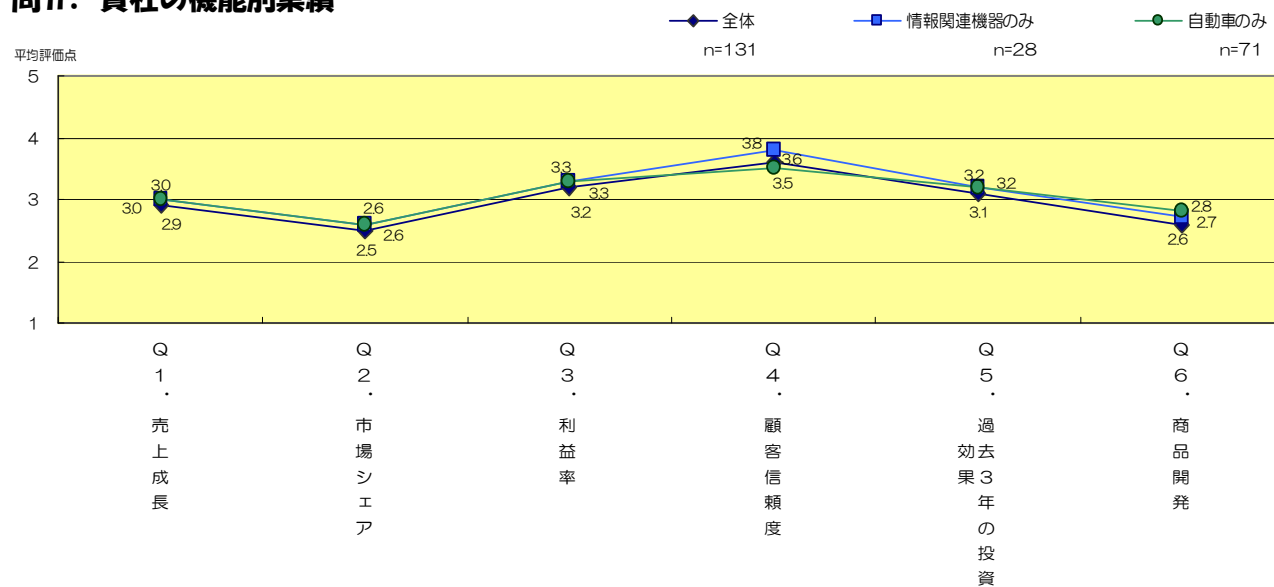
Q4. 従業員数



Q 5. 税引き前利益



問 II. 貴社の機能別業績



4章 調査票

リース市場における競合力分析アンケート

【ご回答に関してのお願い】

1. ご多忙中恐縮でございますが、以下の質問全てにお答え下さい。ご回答者が直接の事業に携わらないためご回答の難しい場合、最適なご回答を推察の上ご選択下さい。
2. ご回答は全て統計的に処理され、個票として一切公開されることはありません。
3. 質問文への同意のレベルを 5 段階のスケールで回答する質問があります。この場合、該当する 5 つの選択肢から 1 つ選び、その番号（レベル）に○をご記入下さい。

〔ご回答例〕 下記の質問文に「やや同意する」場合の回答方法

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1. 貴社と製品メーカーの間には、高度な信頼関係が成立している	1	2	3	4	5

4. ご回答後、9 月 3 日までに同封の封筒にてご返送下さい。ご協力を頂いた皆様には、本調査の集計結果と要約は分析終了後に発送させていただきます。
5. 本調査は、早稲田大学 消費者金融サービス研究所が行う学術調査のうち、アンケート調査業務を(株)サーベイリサーチセンターに委託して実施しております。

【調査主体】 早稲田大学 消費者金融サービス研究所

堂下 浩（ドウモト ヒロシ）・客員研究員

* 本属は東京情報大学・助教授

【調査実施】 株式会社 サーベイリサーチセンター

〒116-8581 東京都荒川区西日暮里 2-40-10

社会情報部・リサーチ 2 課 大枝 / 吉野

PART 1

貴社の「リース主力商品」の分類についてお伺いします。

問Ⅰ 貴社が扱うリース商品のうち主力商品（取扱い件数ベース）は以下の何に分類されますか？ 該当する製品分類の番号（1.～12.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	コンピュータ及び周辺機器	7.	自動車
2.	その他 情報関連機器	8.	その他 輸送用機器
3.	事務用機器	9.	商業用機械設備
4.	産業機械・工作機械	10.	サービス業用機械設備
		.	
5.	土木建設機械	11.	理化学機器
		.	
6.	医療機器	12.	その他 ()
		.	

* 以下の質問で、「リース主力商品」という記述にはPART1 で選択された商品を念頭の上、ご回答下さい。

PART 2

本パートは貴社のリース主力商品（PART1 で選択された商品）について
お伺いします。

問Ⅰ 本セクションでは、貴社のリース主力商品の事業特性についてお聞きします。

Q1. 貴社はリース主力商品の事業を何時開始しましたか？ 該当する選択肢（1. ～11.）に
一つだけ○をご記入下さい

《ご回答欄》

1. ～1959 (S34) 年	5. 1975 (S50) ～79 (S54) 年	9. 1995 (H7) ～1999 (H11) 年
2. 1960 (S35) ～64 (S39) 年	6. 1980 (S55) ～84 (S59) 年	10. 2000 (H12) 年～
3. 1965 (S40) ～69 (S44) 年	7. 1985 (S60) ～89 (H1) 年	11. その他
4. 1970 (S45) ～74 (S49) 年	8. 1990 (H2) ～94 (H6) 年	()

Q2. リース主力商品の法定耐用年数は平均で約何年ですか？
下記の欄に整数（小数点以下は四捨五入）でご回答下さい。

《ご回答欄》 平均 約 _____ 年

Q3. 貴社のリース主力商品におけるリース形態の比率はどの程度ですか？ 合計 100%と
なるように、内訳を下記の欄に整数（小数点以下は四捨五入）でご記入下さい。

《ご回答欄》

・ファイナンスリース _____ % ・オペレーティングリース _____ %

・その他 () _____ % 合計 100%

Q4. 貴社のリース主力商品事業において、途中での契約解約率（取扱件数ベース）はどの程
度ですか？ 該当する選択肢（1. ～10.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 0～10%未満	3. 20～30%未満	5. 40～50%未満	7. 60～70%未満	9. 80～90%未満
------------	-------------	-------------	-------------	-------------

2.	10～20%未満	4.	30～40%未満	6.	50～60%未満	8.	70～80%未満	10.	90～100%
----	----------	----	----------	----	----------	----	----------	-----	---------

Q5. 貴社におけるリース主力商品が貴社リース資産残高に占める構成比はどの程度ですか？ 該当する選択肢（1.～10.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	0～10%未満	3.	20～30%未満	5.	40～50%未満	7.	60～70%未満	9.	80～90%未満
2.	10～20%未満	4.	30～40%未満	6.	50～60%未満	8.	70～80%未満	10.	90～100%

- Q6. 過去 1 年間（又は前期）における、貴社のリース主力商品事業におけるリース営業利益率（＝[リース料収入-営業費用]/[リース料収入]）は、どの程度ですか？ お差し支えなければ、該当する選択肢（1.～15.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. マイナス	4. 1.0～1.5%未満	7. 2.5～3.0%未満	10. 4.0～4.5%未満	13. 6.0～7.0%未満
2. 0～0.5%未満	5. 1.5～2.0%未満	8. 3.0～3.5%未満	11. 4.5～5.0%未満	14. 7.0～8.0%未満
3. 0.5～1.0%未満	6. 2.0～2.5%未満	9. 3.5～4.0%未満	12. 5.0～6.0%未満	15. 8.0%以上

- Q7. 貴社のリース主力商品事業における金額ベースでの、2004 年 3 月末の延滞率と、前期 1 年間の貸倒償却率（分子は「引当金」でなく実際の「貸倒額」）は、どの程度ですか？ お差し支えなければ、該当する選択肢（1.～12.）に各々一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》 延滞率 = [04 年 3 月末の延滞額] / [04 年 3 月末のリース主力商品の営業資産残高]

1. 0～0.5%未満	4. 1.00～1.25%未満	7. 1.75～2.00%未満	10. 3.00～4.00%未満
2. 0.5～0.75%未満	5. 1.25～1.50%未満	8. 2.00～2.50%未満	11. 4.00～5.00%未満
3. 0.75～1.00%未満	6. 1.50～1.75%未満	9. 2.50～3.00%未満	12. 5.00%以上

《ご回答欄》 貸倒償却率 = [前期 1 年間の貸倒償却額] / [期末のリース主力商品の営業資産残高]

1. 0～0.5%未満	4. 1.00～1.25%未満	7. 1.75～2.00%未満	10. 3.00～4.00%未満
2. 0.5～0.75%未満	5. 1.25～1.50%未満	8. 2.00～2.50%未満	11. 4.00～5.00%未満
3. 0.75～1.00%未満	6. 1.50～1.75%未満	9. 2.50～3.00%未満	12. 5.00%以上

- 問Ⅱ 本セクションでは、貴社のリース主力商品の競争力についてお聞きします。競合するライバル企業を念頭に、貴方の主観的な意見に基づき、5 段階スケールの該当するレベルに一つだけ○をご記入下さい。

	《ご回答欄》
--	--------

	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1. 貴社のリース主力商品における 与信力 は、強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q2. 貴社のリース主力商品における 営業力 は、強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q3. 貴社が顧客に提示する 金利 は、強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q4. 貴社の 回収力 は、強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q5. 貴社が提供する顧客への サービス （保守、事務代行など）は、 強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q6. 貴社は顧客に提示する 残価設定 で、強い競争力を有する	1	2	3	4	5
Q7. 貴社では、顧客の 信用度 に応じて 異なる金利 を提示している	1	2	3	4	5
Q8. 貴社は競合先よりも、 メーカーとの製品開発 に積極的である	1	2	3	4	5

問Ⅲ 貴社のリース主力商品事業において、過去3年間における営業状況に関して、貴方の主観的な意見に基づき、該当する選択肢（1.～5.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》 リース主力商品の営業資産残高

1. 向上	2. やや向上	3. 不変	4. やや低下	5. 低下
-------	---------	-------	---------	-------

《ご回答欄》 リース主力商品のリース営業利益率

1. 向上	2. やや向上	3. 不変	4. やや低下	5. 低下
-------	---------	-------	---------	-------

《ご回答欄》 リース主力商品の貸倒償却率

1. 増加	2. やや増加	3. 不変	4. やや減少	5. 減少
-------	---------	-------	---------	-------

《ご回答欄》 リース主力商品の残価設定のミスによる損失

1. 増加	2. やや増加	3. 不変	4. やや減少	5. 減少
-------	---------	-------	---------	-------

問Ⅳ 本セクションでは、貴社のリース主力商品の中古市場についてお聞きます。貴方の主観的な意見に基づき5段階スケールの該当するレベルに一つだけ○をご記入下さい。

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1. リース主力商品の中古市場は、 <u>流動性</u> に富んでいる	1	2	3	4	5
Q2. 貴社は、 <u>回収したリース主力商品</u> を中古市場に流通させている	1	2	3	4	5
Q3. リース主力商品の <u>中古市場での価格</u> は、貴社の <u>残価リスク</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q4. 貴社は、中古市場に <u>直接アクセス</u> できる <u>流通チャネル</u> や <u>アウトレット等</u> を <u>所有</u> 、又はそれらと <u>提携関係</u> にある	1	2	3	4	5
Q5. リース主力商品の <u>中古市場の規模</u> は、過去3年間で <u>拡大</u> している	1	2	3	4	5
Q6. 貴社は、 <u>競合他社よりも</u> 、リース主力商品の <u>中古市場の情報</u> を重視している	1	2	3	4	5

PART 3

本パートは製品メーカーとの関係についてお伺いします。

問Ⅰ 本セクションでは、貴社のリース主力商品（PART1 で選択された商品）の事業における、製品メーカーについてお聞きします。なお、主力商品を念頭にご回答下さい。

Q1. 現在、貴社はリース主力商品事業において約何社のメーカー製品を扱っていますか？
該当する選択肢（1. ～15.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	1 社	4.	4 社	7.	11～15 社	10.	31～40 社	13.	76～100 社
2.	2 社	5.	5 社	8.	16～20 社	11.	41～50 社	14.	101～200 社
3.	3 社	6.	6～10 社	9.	21～30 社	12.	51～75 社	15.	201 社以上

- Q2. 貴社のリース主力商品事業における取扱件数において、取扱件数が最も多い製品メーカー（以下、主力製品メーカー）が占める件数の割合は、その関連会社の取扱い分も含めて、約何%ですか？ 該当する選択肢（1.～10.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	0～10%未満	3.	20～30%未満	5.	40～50%未満	7.	60～70%未満	9.	80～90%未満
2.	10～20%未満	4.	30～40%未満	6.	50～60%未満	8.	70～80%未満	10.	90～100%

- Q3. 主力製品メーカーから貴社への出資比率は、その関連会社の出資分を含めて、約何%ですか？ 該当する選択肢（1.～12.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	0%（資本関係なし）	4.	20～30%未満	7.	50～60%未満	10.	80～90%未満
2.	0%より大～10%未満	5.	30～40%未満	8.	60～70%未満	11.	90～100%未満
3.	10～20%未満	6.	40～50%未満	9.	70～80%未満	12.	100%（全額出資）

- 問Ⅱ 本セクションでは、貴社のリース主力商品事業において、主力製品メーカーとの関係についてお聞きます。あなたの主観的な意見に基づき、5段階スケールの該当するレベルに一つだけ○をご記入下さい。

経営
への
関与

協力
関係

		《ご回答欄》				
		同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1.	主力製品メーカーは、貴社の <u>人事</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q2.	主力製品メーカーは、貴社の <u>資金調達</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q3.	主力製品メーカーは、貴社の <u>与信審査</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q4.	主力製品メーカーは、貴社のリース主力商品事業による <u>リース料設定</u> に積極的に関与する	1	2	3	4	5
Q5.	主力製品メーカーは、貴社が <u>経営危機</u> に瀕した場合、積極的に支援する	1	2	3	4	5
Q6.	貴社と主力製品メーカーの間には、 <u>高度な信頼関係</u> が成立している	1	2	3	4	5
Q7.	主力製品メーカーは、貴社の <u>リース主力商品事業</u> を <u>戦略的に重要</u> と位置付けている	1	2	3	4	5

Q8. 貴社と主力製品メーカーは、共同でリース営業活動を行う	1	2	3	4	5
Q9. 主力製品メーカーは、返却後の貴社リース商品の処分に肯定的だ	1	2	3	4	5
Q10. 主力製品メーカーは、貴社のリース主力商品の中古市場に関する情報を常に把握している	1	2	3	4	5
Q11. 貴社のリース主力事業は、主力製品メーカーとの綿密なコンタクト(定期的な会議など)の下で展開されている	1	2	3	4	5
Q12-a 貴社は、主力製品メーカーから製品市場の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向： 貴社は → メーカーから)	1	2	3	4	5
-b 主力製品メーカーは、貴社からリース市場の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向： メーカーは → 貴社から)	1	2	3	4	5

[前頁から設問の続き]

情報の蓄積

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q13-a 貴社は、主力製品メーカーの新製品開発にとって有用な情報を、メーカーに与えている（情報の方向：貴社は → メーカーに）	1	2	3	4	5
-b 主力製品メーカーは、貴社のリース事業にとって有用な情報を、貴社に与えている（情報の方向：メーカーは → 貴社に）	1	2	3	4	5
Q14-a 貴社は、リース主力商品の製品開発に関する知識を高めるために、主力製品メーカーへ頻繁に訪問する（情報の方向：貴社は → メーカーへ）	1	2	3	4	5
-b 主力製品メーカーは、製品開発に役立つ知識を得るために、貴社へ頻繁に訪問する（情報の方向：メーカーは → 貴社へ）	1	2	3	4	5
Q15-a 貴社は、主力製品メーカーから、中古市場に関する情報を得るために努力している（情報の方向：貴社は → メーカーから）	1	2	3	4	5
-b 主力製品メーカーは、貴社から、中古市場に関する情報を得るために努力している（情報の方向：メーカーは → 貴社から）	1	2	3	4	5

問Ⅲ 主力製品メーカーの業績についてお聞きます。貴方の主観的な意見に基づき、現在の機能別での業績をご判定下さい。主力製品メーカーのライバル企業を鑑み、5段階のスケールの該当するレベルに一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》	主力製品メーカーはその競合先と比べ					《ご回答欄》	主力製品メーカーはその競合先と比べ				
	劣る	やや劣る	普通	やや勝る	勝る		劣る	やや劣る	普通	やや勝る	勝る
Q1 売上成長	1	2	3	4	5	Q4 顧客信頼度	1	2	3	4	5
Q2 市場シェア	1	2	3	4	5	Q5 過去3年の 投資効果	1	2	3	4	5
Q3 利益率	1	2	3	4	5	Q6 商品開発	1	2	3	4	5

PART 4

本パートは貴社リース事業において関係の深い金融機関についてお伺いします。

問Ⅰ 本セクションでは、金融機関についてお聞きします。なお、貴社の商品リース主力商品（PART1 で選択された商品）を念頭にご回答を下さい。

Q1. 現在、貴社では **1 年超の借入のある金融機関（銀行やノンバンク）** は約何社ありますか？ 該当する選択肢（1. ～15.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1.	0 社	4.	3 社	7.	11～15 社	10.	31～40 社	13.	76～100 社
2.	1 社	5.	4 社	8.	16～20 社	11.	41～50 社	14.	101～150 社
3.	2 社	6.	5～10 社	9.	21～30 社	12.	51～75 社	15.	151 社以上

- Q2. 貴社のリース事業において、融資額が最も多い金融機関（以下、主力金融機関）が融資する金額は、その関連会社からの融資分も含めて、全融資額の内、約何%ですか？
該当する選択肢（1.～10.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 0～10%未満	3. 20～30%未満	5. 40～50%未満	7. 60～70%未満	9. 80～90%未満
2. 10～20%未満	4. 30～40%未満	6. 50～60%未満	8. 70～80%未満	10. 90～100%

- Q3. 主力金融機関から貴社への出資比率は、その関連会社の出資分も含めて、約何%ですか？ 該当する選択肢（1.～12.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 0%（資本関係なし）	4. 20～30%未満	7. 50～60%未満	10. 80～90%未満
2. 0%より大～10%未満	5. 30～40%未満	8. 60～70%未満	11. 90～100%未満
3. 10～20%未満	6. 40～50%未満	9. 70～80%未満	12. 100%（全額出資）

問Ⅱ 本セクションでは、貴社のリース事業において主力金融機関との関係についてお聞きします。あなたの主観的な意見に基づき、5段階のスケールを用いてご回答下さい。

経営
への
関与

		《ご回答欄》				
		同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
経営 への 関与	Q1. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社の <u>人事</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
	Q2. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社の <u>資金調達</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
	Q3. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社の <u>与信審査</u> に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
	Q4. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社のリース主力商品事業によるリース料設定に積極的に関与する	1	2	3	4	5
	Q5. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社が <u>経営危機</u> に瀕した場合、積極的に支援する	1	2	3	4	5
協力 関係	Q6. 貴社と主力 <u>金融機関</u> の間には、 <u>高度な信頼関係</u> が成立している	1	2	3	4	5
	Q7. 主力 <u>金融機関</u> は、貴社の <u>リース主力商品事業</u> を <u>戦略的に重要</u> と位置付けている	1	2	3	4	5
	Q8. 貴社と主力 <u>金融機関</u> は、共同でリース営業活動を行う	1	2	3	4	5

Q9. 主力金融機関は、返却後の貴社リース商品の処分に賛成する	1	2	3	4	5
Q10. 主力金融機関は、貴社のリース主力商品の中古市場に関する情報を常に把握している	1	2	3	4	5
Q11. 貴社のリース主力事業は、主力金融機関との綿密なコンタクト（定期的な会議など）の下で展開されている	1	2	3	4	5
Q12-a 貴社は、主力金融機関から金融市場の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向：貴社は → 金融機関から)	1	2	3	4	5
-b 主力金融機関は、貴社からリース市場の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向：金融機関は → 貴社から)	1	2	3	4	5

PART 5

本パートはベンダー（ディーラ、販社など）との関係についてお伺いします。

問Ⅰ 本セクションでは、貴社のリース主力商品事業における、ベンダーについてお聞きします。なお、リース主力商品（PART1 で選択された商品）を念頭にご回答下さい。

Q1. 現在、貴社はリース主力商品事業において恒常的に取引が継続（スポット取引を除く）しているベンダーは約何社ですか？ 該当する選択肢（1.～15.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 1社	4. 4社	7. 11～15社	10. 31～50社	13. 101～200社
2. 2社	5. 5社	8. 16～20社	11. 51～75社	14. 201～300社
3. 3社	6. 6～10社	9. 21～30社	12. 76～100社	15. 301社以上

Q2. 貴社のリース主力商品事業における取扱件数において、最も取扱件数が多いベンダー（以下、主力ベンダー）が占める件数の割合は、その関連会社の取扱い分も含めて、約何%ですか？ 該当する選択肢（1.～10.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 0～10%未満	3. 20～30%未満	5. 40～50%未満	7. 60～70%未満	9. 80～90%未満
2. 10～20%未満	4. 30～40%未満	6. 50～60%未満	8. 70～80%未満	10. 90～100%

Q3. 主力ベンダーから貴社への出資比率は、その関連会社の出資分を含めて、約何%ですか？ 該当する選択肢（1.～12.）に一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》

1. 0%（資本関係なし）	4. 20～30%未満	7. 50～60%未満	10. 80～90%未満
2. 0%より大～10%未満	5. 30～40%未満	8. 60～70%未満	11. 90～100%未満
3. 10～20%未満	6. 40～50%未満	9. 70～80%未満	12. 100%（全額出資）

問Ⅱ 本セクションでは、貴社のリース主力商品事業において主力ベンダーとの関係についてお聞きします。あなたの主観的な意見に基づき、5段階のスケールを用いてご回答下さい。

経営
への
関与

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1. 主力ベンダーは、貴社の 人事 に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q2. 主力ベンダーは、貴社の 資金調達 に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q3. 主力ベンダーは、貴社の 与信審査 に影響を及ぼす	1	2	3	4	5
Q4. 主力ベンダーは、貴社のリース主力商品事業によるリース料設定に積極的に関与する	1	2	3	4	5
Q5. 主力ベンダーは、貴社が 経営危機 に瀕した場合、積極的に 支援 する	1	2	3	4	5

[前頁から設問の続き]

		《ご回答欄》				
		同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
協力 関係	Q6. 貴社と主力ベンダーの間には、 <u>高度な信頼関係</u> が成立している	1	2	3	4	5
	Q7. 主力ベンダーは、貴社の <u>リース主力商品事業</u> を <u>戦略的に重要</u> と位置付けている	1	2	3	4	5
	Q8. 貴社と主力ベンダーは、共同で <u>リース営業活動</u> を行う	1	2	3	4	5
	Q9. 主力ベンダーは、返却後の貴社リース商品の <u>処分に協力的</u> だ	1	2	3	4	5
情報 の 蓄積	Q10. 主力ベンダーは、貴社のリース主力商品の中古市場に関する情報を常に把握している	1	2	3	4	5
	Q11. 貴社のリース主力事業は、主力ベンダーとの <u>綿密なコンタクト</u> （定期的な会議など）の下で展開されている	1	2	3	4	5
	Q12-a 貴社は、主力ベンダーから <u>販売市場</u> の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向： 貴社は → ベンダーから)	1	2	3	4	5
	-b 主力ベンダーは、貴社から <u>リース市場</u> の情報を積極的に得ようとしている (情報の方向： ベンダーは → 貴社から)	1	2	3	4	5

PART 6

本パートは、上記で念頭においた貴社の主力メーカ、貴社の主力金融機関、そして貴社の主力ベンダーの相互関係についてお伺いします。

問Ⅰ 主力メーカによる、主力金融機関および主力ベンダーへの影響度についてお聞きします。あなたの主観的な意見に基づき、5段階のスケールを用いてご回答下さい。

		《ご回答欄》				
		同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1-a	主力メーカと主力金融機関の間には、 <u>高度な信頼関係</u> が成立している (関与の方向： メーカ ⇄ 金融機関)	1	2	3	4	5

-b 主力メーカーと主力ベンダーの間には、高度な信頼関係が成立している (関与の方向：メーカー ⇄ ベンダー)	1	2	3	4	5
Q2-a 主力メーカーは、主力金融機関が経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：メーカーは → 金融機関を)	1	2	3	4	5
-b 主力メーカーは、主力ベンダーが経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：メーカーは → ベンダーを)	1	2	3	4	5
Q3-a 主力メーカーは、主力金融機関の人事に影響力をもつ (関与の方向：メーカーは → 金融機関の人事に)	1	2	3	4	5
-b 主力メーカーは、主力ベンダーの人事に影響力をもつ (関与の方向：メーカーは → ベンダーの人事に)	1	2	3	4	5

問Ⅱ 続いて、主力金融機関による、主力メーカーおよび主力ベンダーへの影響度についてお聞きします。あなたの主観的な意見に基づき、5段階スケールを用いてご回答下さい。

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1 主力金融機関と主力ベンダーの間には、高度な信頼関係が成立している (関与の方向：金融機関 ⇄ ベンダー)	1	2	3	4	5
Q2-a 主力金融機関は、主力メーカーが経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：金融機関は → メーカーを)	1	2	3	4	5
-b 主力金融機関は、主力ベンダーが経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：金融機関は → ベンダーを)	1	2	3	4	5
Q3-a 主力金融機関は、主力メーカーの人事に影響力をもつ (関与の方向：金融機関は → メーカーの人事に)	1	2	3	4	5
-b 主力金融機関は、主力ベンダーの人事に影響力をもつ (関与の方向：金融機関は → ベンダーの人事に)	1	2	3	4	5

問Ⅲ 最後に、主力ベンダーによる、主力メーカーおよび主力金融機関への影響度についてお聞きします。あなたの主観的な意見に基づき、5段階スケールを用いてご回答下さい。

	《ご回答欄》				
	同意 する	やや 同意 する	どちら とも 言えない	あまり 同意 しない	同意 しない
Q1-a 主力ベンダーは、主力メーカーが経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：ベンダーは → メーカーを)	1	2	3	4	5
-b 主力ベンダーは、主力金融機関が経営危機に瀕した場合、それを積極的に支援する (関与の方向：ベンダーは → 金融機関を)	1	2	3	4	5

Q2-a 主力ベンダーは、主力メーカーの人事に影響力をもつ (関与の方向：ベンダーは → メーカーの人事に)	1	2	3	4	5
-b 主力ベンダーは、主力金融機関の人事に影響力をもつ (関与の方向：ベンダーは → 金融機関の人事に)	1	2	3	4	5

PART 7

貴社に関する情報をご記入下さい。

問Ⅰ 貴社に関する情報を、差し支えない範囲で、下記にご記載下さい。

《ご回答欄》	《ご回答欄》
Q1 創業（西暦） _____年	Q3 取扱高 （リース資産残高） _____百万円 [前期末]
Q2 資本金 [前期末] _____百万円	Q4 従業員数 [前期末] _____人

[前頁から設問の続き]

《ご回答欄》		《ご回答欄》	
Q5 税引き前利益		Q6 株式コード	
[前期末] _____ 百万円		(株式上場会社の場合) _____	

問Ⅱ 貴社の業績についてお聞きします。貴社による現在の**機能別での業績**をご判定下さい。
貴方の主観的な意見に基づき、ライバル企業を鑑みながら、5段階のスケールの該当するレベルに一つだけ○をご記入下さい。

《ご回答欄》	貴社は競合先と比べ					《ご回答欄》	貴社は競合先と比べ				
	劣る	やや劣る	普通	やや勝る	勝る		劣る	やや劣る	普通	やや勝る	勝る
Q1 売上成長	1	2	3	4	5	Q4 顧客信頼度	1	2	3	4	5
Q2 市場シェア	1	2	3	4	5	Q5 過去3年の 投資効果	1	2	3	4	5
Q3 利益率	1	2	3	4	5	Q6 商品開発	1	2	3	4	5

* ご回答後、同封の封筒にてご返送下さい。期限は9月3日です。

* 本調査の集計結果と要約は分析終了後に発送させていただきますので、**貴方の名刺**をご同封、又は送付先として下記に住所とお名前をご記入下さい。

貴社名：

お名前・役職・部署名：

住所：〒

ご協力を頂き誠に有り難うございました。